

# 美馬市休・廃校施設利活用計画策定 に関する調査研究

平成26年3月

徳 島 県 美 馬 市  
一般財団法人 地方自治研究機構

## はじめに

地方分権の進展、急速な少子高齢化社会の到来をはじめとして社会経済情勢が大きく変化する今日において、地方公共団体を取り巻く時代環境は厳しさを増しています。そのような中で地方公共団体は安心・安全の確保、地域産業の振興、地域の活性化、公共施設の維持管理、行財政改革等の複雑多様化する課題に対応していかななくてはなりません。また、住民に身近な行政は、地方公共団体が自主的かつ主体的に取り組むとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことが重要となってきています。

このため、当機構では、地方公共団体が直面している諸課題を多角的・総合的に解決するため、個々の地方公共団体が抱える課題を取り上げ、当該地方公共団体と共同して、全国的な視点と地域の実情に即した視点の双方から問題を分析し、その解決方策の研究を実施しています。

本年度は3つのテーマを具体的に設定しており、本報告書は、そのうちの一つの成果を取りまとめたものです。

近年、少子化による児童生徒数の減少等により全国的に多くの休・廃校が発生しており、その施設の有効利活用が求められています。一方で、利活用が図られておらず遊休施設となってしまうものも多く存在しております。

調査対象地の美馬市は、山間部、中山間部、平坦部があり、それぞれ地域の実情が異なりますが、休・廃校後も地域活動が衰退しないよう、地域住民のニーズを踏まえた休・廃校施設の有効利活用を図り、活力ある地域づくりを進めることが課題となっております。本調査研究では、今後、山間部のみならず平坦部においても小・中学校の統廃合が避けられない状況にあることから、市内全域を網羅し、かつそれぞれの地域事情を考慮した休・廃校施設の有効利活用策について検討を行いました。

本研究の企画及び実施に当たりましては、研究委員会の委員長及び委員をはじめ、関係者の方々から多くの御指導と御協力をいただきました。

また、本研究は、公益財団法人 日本財団の助成金を受けて、美馬市と当機構が共同で行ったものです。ここに謝意を表する次第です。

本報告書が広く地方公共団体の施策展開の一助となれば幸いです。

平成 26 年 3 月

一般財団法人 地方自治研究機構  
理事長 山 中 昭 栄

# 目 次

序章 調査研究の概要.....	3
1 調査研究の背景.....	3
2 調査研究の目的.....	4
3 調査研究の方法.....	4
4 調査研究の項目.....	5
5 調査研究の体制.....	7
第1章 美馬市及びモデル地区の現状.....	11
1 位置・地勢.....	11
2 歴史・沿革.....	12
3 人口・世帯.....	13
4 産業.....	16
5 地域資源.....	18
第2章 美馬市及びモデル地区の学校施設の現状.....	23
1 調査の概要.....	23
2 美馬市の学校の現状.....	25
3 モデル地区（美馬地区）の小学校の現状.....	38
第3章 学校施設の有効利活用に係るモデル地区住民及び住民団体の意向.....	81
1 住民の意識・意向.....	81
2 住民団体の活動及び意向.....	128
第4章 先進事例からみた休・廃校施設利活用の手法・効果.....	141
1 休・廃校施設の現状.....	141
2 休・廃校施設に対する国・県の実動動向.....	146
3 休・廃校施設の利活用に係る取組動向.....	149
4 先進事例地における休・廃校利活用の手法・効果.....	154

第5章 モデル地区における休・廃校施設の利活用のあり方 .....	161
1 施設面からみた利活用のあり方.....	161
2 住民ニーズ等からみた利活用のあり方.....	168
第6章 美馬市における休・廃校施設利活用の基本的考え方・方向性.....	175
1 休・廃校施設利活用の方向性.....	175
2 休・廃校施設の有効利活用に向けた基本的考え方.....	178
3 休・廃校施設の利活用を通じた機能創出.....	182
4 休・廃校施設の機能のレイアウトイメージ.....	197
5 休・廃校施設の利活用に向けたプロセス.....	200
6 休・廃校施設利活用に向けた課題と対応.....	201
委員会・事務局名簿 .....	207

## 序章 調査研究の概要



# 序章 調査研究の概要

## 1 調査研究の背景

国（文部科学省）の調査では、平成24年5月現在、全国の休・廃校数は7,269（休校数435、廃校数6,834）にのぼる。休・廃校数は、少子化による児童生徒数の減少等により増加しており、毎年400～500校の廃校が全国で発生している。廃校の約9割で施設（教室棟、体育館等）が現存しているものの、約3割が未活用状態にある。人口減少、少子高齢社会の進展により、今後も休・廃校施設の発生が見込まれており、休・廃校施設の有効利活用が全国的課題となっている。

本調査研究の調査対象地である徳島県美馬市（以下、本市という。）は、平成17年に旧美馬郡内の脇町、美馬町、穴吹町、木屋平村が合併して誕生した。本市では、人口減少や少子高齢化など社会情勢の変化を背景に、児童生徒数の急激な減少が続いており、既に休校1校、廃校16校が発生している。市では、学校施設をはじめとする公共施設の老朽化という現状を踏まえ、「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」（平成23年3月）を策定するとともに、市教育委員会においても、児童生徒数の変化に対応した学校施設の適正化を図る観点から「美馬市学校再編計画基本構想」（平成23年3月）及び「同実施計画」（平成23年6月）を策定し、学校施設の再編を計画的に推進することとしている。

平成25年4月現在、市内の学校施設は37校（小学校27、中学校10）となっているが、今後の再編計画では、市内4地区に小・中学校を1校ずつ配置する8校（小学校4、中学校4）体制への移行を予定している。本計画に基づく、小学校23校、中学校6校が休・廃校となる見込みとなっている。

小学校・中学校をはじめとする学校施設は、他の公共施設と比較すると、敷地や建物の面積規模が大きく、特別教室（音楽室、調理室等）、体育施設（体育館、武道館等）といった多様な施設・機能を保有している。また、電気・ガス・上下水道をはじめ、通信設備（電話、インターネットBB回線）、保安設備等も標準化されており、耐震化やバリアフリー化等の安全面についても多くの施設が一定の基準を満たしている。このように、学校施設は今後の地域のまちづくりや活性化に利活用できる貴重な資源・資産としての条件を備えており、施設の有効利活用を通じて、地域コミュニティの機能の強化や再生、新たなまちづくりや地域活性化が期待できることから、全国の休・廃校施設において、施設の有効利活用の取組が活発化しつつある。

本調査研究は、本市の今後のまちづくり、地域づくりにおける休・廃校施設の有効利活用のあり方について検討することとした。

## 2 調査研究の目的

調査研究では、下記を明らかにすることを目的とした。

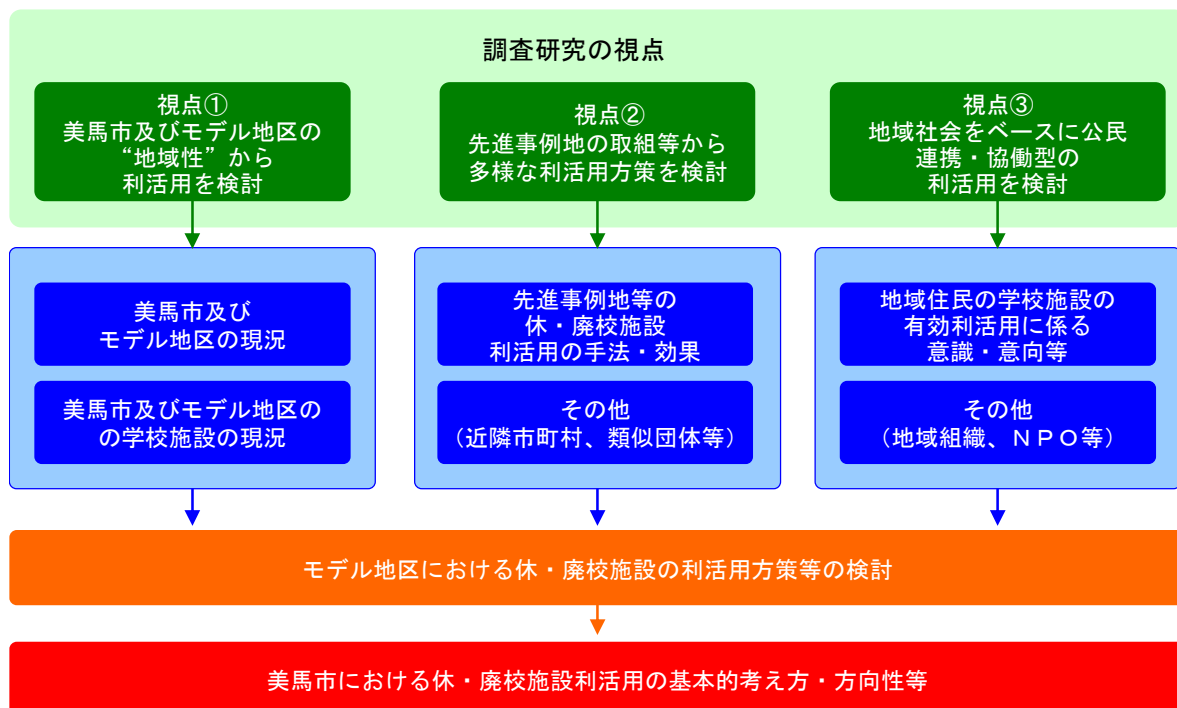
- 本市における休・廃校施設利活用についての計画策定に資する基礎調査となるよう、市内学校施設の現況、市民意識、先進的取組等の把握を行う
- 市内4地区のうち、学校再編の取組を先行して進めようとしている美馬地区（旧美馬町）をモデル地区とし、地区内学校施設8校の利活用方策について具体的な検討を行う
- 上記の検討から、本市における「休・廃校施設の有効利活用」の基本的考え方、方向性、利活用方策等について検討を行う

## 3 調査研究の方法

調査研究では、下記の5つの調査を行い、情報の収集・分析を行った。

- 調査1 住民アンケート調査（郵送アンケート調査）
- 調査2 学校施設調査（書面調査、現地調査等）
- 調査3 先進事例調査（文献調査、視察調査等）
- 調査4 行政関係部課調査（ヒアリング調査、書面調査等）
- 調査5 関係団体調査（ヒアリング調査、書面調査等）

図表0-1 調査研究の目的と調査のフロー





## 4 調査研究の項目

調査の目的を踏まえ、調査項目として次の6項目を掲げた。報告書の各章は本項目に従い、取りまとめている。

- 1 美馬市及びモデル地区の現状
- 2 美馬市及びモデル地区の学校施設の現状
- 3 学校施設の有効利活用に係るモデル地区住民及び住民団体の意向
- 4 先進事例からみた休・廃校施設利活用の手法・効果
- 5 モデル地区における休・廃校施設の利活用のあり方
- 6 美馬市における休・廃校施設利活用の基本的考え方・方向性

報告書は、上記の調査項目別に取りまとめた。各項目（章）の概要は次のとおりとなっている。

### (1) 美馬市及びモデル地区の現状（第1章）

本市は平成17年の3町1村の合併により誕生した。旧4町村の伝統・文化・まちづくりを引き継ぐとともに、合併後8年が経過し、新市としてのまちづくりも進展している。また、市では旧4町村の各エリアを学校施設の再編区域としてとらえており、今後の小・中学校の統廃合は旧4町村のエリアごとに推進されることとなっている。本章では、本市の概況として位置・地勢、歴史・経緯、人口・世帯、産業、地域資源等について取りまとめるとともに、モデル地区（美馬地区）の現状についても整理した。

### (2) 美馬市及びモデル地区の学校施設の現状（第2章）

休・廃校を含む市内の30校を対象に「学校施設調査」を実施した。本章では、本調査結果等を基に、本市の学校施設の現状を取りまとめた。また、モデル地区（美馬地区）の8校（郡里小学校、喜来小学校、芝坂小学校、重清東小学校、重清西小学校、切久保小学校、重清北小学校、美馬中学校）については、現地調査結果を基に、小学校7校の具体的な施設・設備等の現状を把握し、その結果施設カルテとして取りまとめた。

### (3) 学校施設の有効利活用に係るモデル地区住民及び住民団体の意向（第3章）

モデル地区である美馬地区の住民に対してアンケート調査を実施した。本調査結果から、学校施設の有効利活用に係るニーズ、意識、今後の利活用意向等について把握した。また、市内の地域コミュニティ、スポーツ・レクリエーション、文化活動等を実施している住民団体等に対して、アンケート調査、ヒアリング調査を実施し、団体の活動状況、活動場所等に係る現状及び課題を整理した。

#### (4) 先進事例からみた休・廃校施設利活用の手法・効果（第4章）

本市の休・廃校施設の有効利活用に係る先進事例地・施設の取組の動向について取りまとめた。全国及び徳島県の取組動向については、文部科学省調査、一般財団法人都市農村漁村交流活性化機構等の調査結果を基に、有効利活用に係る開設・運営主体、運営形態、有効利活用に係るスキーム等について取りまとめた。

また、先進事例地として、東京都豊島区（みらい館大明、にしすがも創造舎）、稲城市（ふれんど平尾）、香川県まんのう町の4つの視察調査を実施、具体的な利活用手法について取りまとめた。

#### (5) モデル地区における休・廃校施設の利活用のあり方（第5章）

(2)～(4)の結果から、美馬地区（旧美馬町地区）をモデル地区として、地区内の学校施設の利活用について、①施設面からみた利活用のあり方、②住民ニーズ等からみた利活用のあり方の2つの視点から整理した。

#### (6) 美馬市における休・廃校施設利活用の基本的考え方・方向性（第6章）

(5)で示したモデル地区における休・廃校施設の利活用のあり方を基に、調査結果、委員会の検討結果等を集約し、本市の休・廃校施設利活用の方向性、有効利活用に向けた基本的考え方、機能創出の方向性、機能のレイアウトイメージ、休・廃校時の利活用手法について取りまとめた。

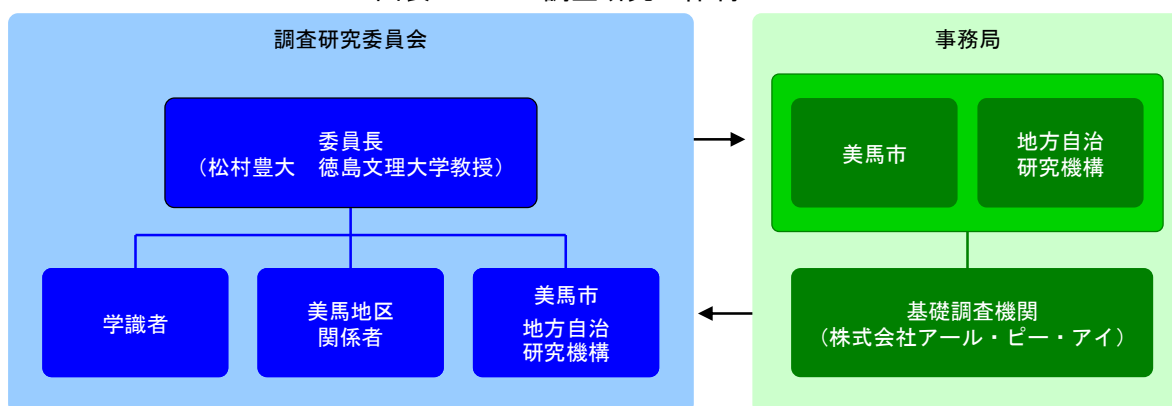
## 5 調査研究の体制

学識者、有識者、行政関係者等で組織する「美馬市休・廃校施設利活用計画策定に関する調査研究委員会」（委員長：松村豊大 徳島文理大学総合政策学部教授）を設置し、調査結果の分析及び調査研究結果の取りまとめを行った。委員会は3回開催（8月、10月、2月）した。

また、調査研究委員会の指導・指示を受け、調査研究の具体的な作業を行うため、美馬市及び地方自治研究機構で構成する事務局を設置するとともに、調査等の一部を基礎調査機関・株式会社アール・ピー・アイに委託して実施した。

委員会、幹事会、事務局の構成については報告書巻末に掲載してある。

図表0-2 調査研究の体制





## 第1章 美馬市及びモデル地区の現状





## 2 歴史・沿革

本市は、平成 17 年 3 月 1 日に旧美馬郡内の脇町、美馬町、穴吹町、木屋平村が合併して市制を施行し、新市として 8 年が経過している。旧町村時代からの歴史・文化・町並みを継承しており、なかでも「うだつの町並み」は、江戸から明治にかけて藍で栄えた往時を偲ばせる文化的価値の高い町並み景観として全国的に知名度が高い。

モデル地区である美馬地区は、昭和 32 年（いわゆる昭和の大合併期）に郡里町と重清村の合併により誕生した旧美馬町のエリアが継承され、美馬町時代から数えると 60 年近くのまちづくりの歴史を有している。讃岐山脈を背に南側が開けた地域となっており、良好な日照条件等から肥沃な土壌が形成されている。このため古くから農業が盛んで、現在ではエンドウ、トマト、インゲンなどの野菜生産のほか、養鶏等が盛んになっている。

地区内は大きく、郡里地区、重清地区の 2 つの地区で構成されている。郡里地区は吉野川左岸讃岐山脈を背に東に野村谷川、西に鍋倉谷川に挟まれた扇状地、山地と段丘と沖積平野からなっている。重清地区は郡里地区の西部に位置し、農業従事者が多く、過去には藍作を盛んに行った時期もみられた。

地区内には、「段の塚穴」（国指定史跡）と呼ばれる 6～7 世紀の古墳、郡里廃寺跡（国指定史跡）と呼ばれる白鳳期に建立された四国最古の寺院があり、豊かな歴史・文化の足跡を残している。

図表 1－2 美馬市の歴史を物語る史跡



(左上) 玄室（棺をおさめる部屋）が珍しいドーム状の太鼓塚古墳。

(右) 全国で 28 番目の重要伝統的建造物群保存地区として指定された脇町南町の「うだつの町並み」。

(左下) 屋根は本瓦ぶき、2 階の窓は防火に重点をおいた「虫籠窓」。2 階の屋根の両端に漆喰塗りの「うだつ」がある。



### 3 人口・世帯

#### (1) 人口・世帯の推移

平成25年10月1日現在の人口は、3万1,864人（住民基本台帳人口）で、合併時の平成17年3月1日時点の3万5,295人から9.7%の減少となっており、合併後も人口の減少が続いている。一方、世帯数は核家族化等を背景に増加を続けており、平成25年現在、1万2,984世帯で、合併時点の1万2,555世帯から3.4%の増加となっている。

図表1-3 人口・世帯数

区分	平成17年3月1日	平成25年10月1日	増減	増減率
人口	35,295人	31,864人	-3,431人	-9.7%
世帯	12,555世帯	12,984世帯	429世帯	3.4%

資料：住民基本台帳

#### (2) 人口構造

本市の人口構造をみると、年少人口（14歳未満）は3,376人（10.6%）、生産年齢人口（14～64歳）1万8,296（57.4%）、老年人口（65歳以上）は1万1,922人（32.0%）となっている。本市では、平成20年から25年までの5年間で、年少人口が9.7%、生産年齢人口が7.7%、老年人口が0.4%それぞれ減少している。老年人口と比較して、年少人口、生産年齢人口の減少率が高いため、少子高齢化の進行が早く、老年人口の割合は過去5年間で1.7ポイントの増加となっている。

図表1-4 美馬市の人口推移

区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	増減(率)
総人口	33,793	33,390	32,922	32,416	32,390	31,864	-1,929
年少人口	3,739 (11.1%)	3,680 (11.0%)	3,610 (11.0%)	3,503 (10.8%)	3,445 (10.6%)	3,376 (10.6%)	-363 (-9.7%)
生産年齢人口	19,820 (58.7%)	19,499 (58.4%)	19,207 (58.3%)	18,965 (58.5%)	18,893 (58.3%)	18,296 (57.4%)	-1,524 (-7.7%)
老年人口	10,234 (30.3%)	10,211 (30.6%)	10,105 (30.7%)	9,948 (30.7%)	10,052 (31.0%)	10,192 (32.0%)	-42 (-0.4%)

(注) 増減率は平成20年から25年までの5年間の率  
資料：住民基本台帳（各年10月）

### (3) 地区別人口

地区別人口は脇町地区が最も多く1万6,533人で、総人口に占める割合は51.9%にのぼる。今回調査のモデル地区である美馬地区は脇町に次いで人口が多く8,146人、総人口に占める割合は25.6%となっている。

図表1-5 地区別人口と世帯

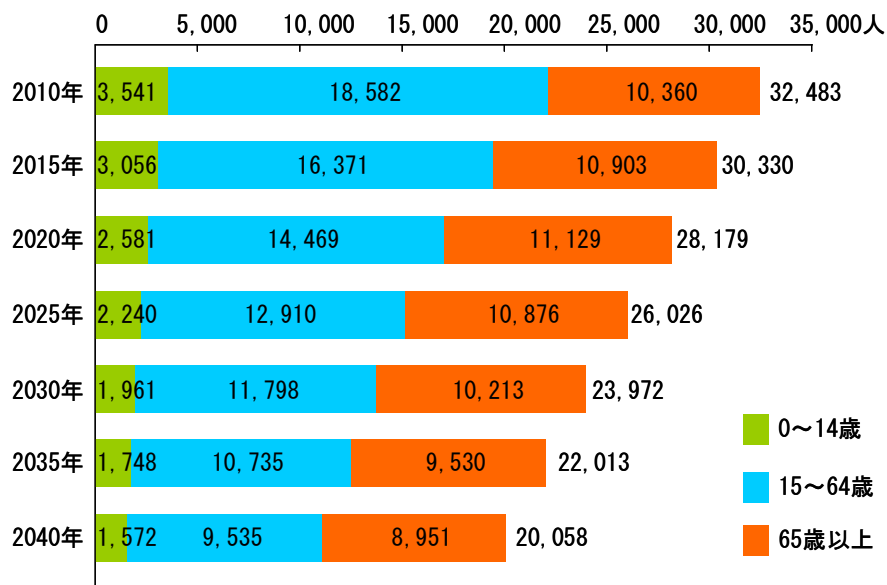
区分	地区別人口	構成比
美馬地区	8,146	25.6%
脇町地区	16,533	51.9%
穴吹地区	6,416	20.1%
木屋平地区	769	2.4%
合計	31,864	100.0%

資料：住民基本台帳（10月1日現在）

### (4) 将来人口

平成22年国勢調査結果を基にした将来人口予測では、平成32年（2020年）までに総人口は3万人を割り込み、平成52年（2040年）にはおよそ2万人まで減少することが予測されている。このうち0歳から14歳までの若年層は3,541人から1,572人と半数以下まで減少することが予測されている。

図表1-6 美馬市の人口の推移



資料：国勢調査（各年10月）

(5) 児童数の推移

平成24年現在の市内の児童数は1,506人で、地区別では、美馬地区は384人、脇町地区839人、穴吹地区264人、木屋平地区19人となっている。

市の推計では、平成29年までの5年間で、市全体では約2割の児童数が減少することが見込まれている。また、市内4地区のすべてで児童数は減少し、特に木屋平地区では3割以上の減少が予想されている。

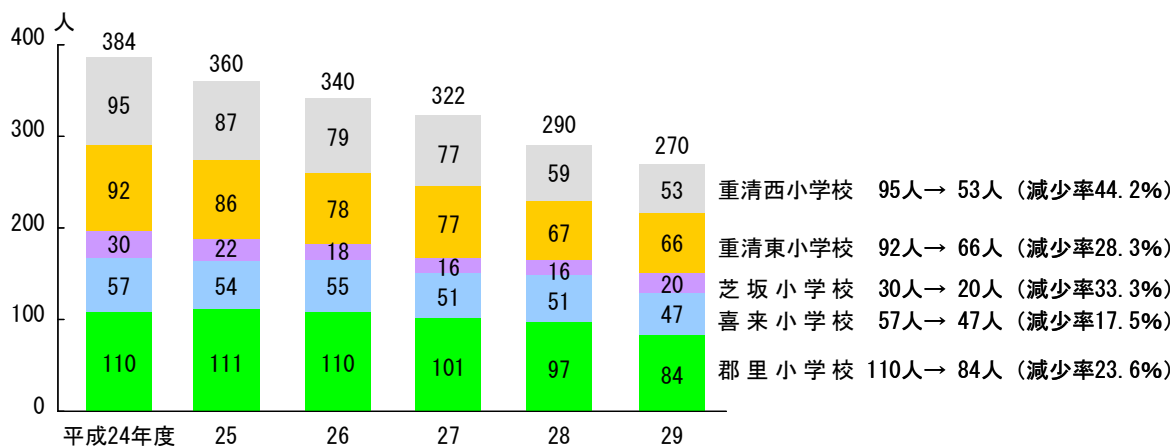
モデル地区の美馬地区では、平成24年度の384人から平成29年度には270人(減少率29.7%)になると予測されている。

図表1-7 小学校児童数の現状と今後の予測

区分	美馬地区	脇町地区	穴吹地区	木屋平地区	市全体
平成24年度	384人	839人	264人	19人	1,506人
平成29年度	270人	706人	228人	13人	1,217人
減少率	29.7%	15.9%	13.6%	31.6%	19.2%

資料：美馬地区学校再編計画(平成25年3月)

図表1-8 小学校別児童数予測



資料：美馬地区学校再編計画(平成25年3月)

図表1-9 平成29年度学年別児童数の予測

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
児童数	52人	33人	43人	45人	51人	46人	270人

資料：美馬地区学校再編計画(平成25年3月)

## 4 産業

### (1) 商業

卸売・小売業の事業所数は、平成 24 年調査で 405 事業所、従業者数は 2,229 人となっている。平成 21 年と比べると 75 事業所の減少、従業者数 241 人の減少となっており、増減率はそれぞれ -15.6%、-9.8%となっている。

図表 1-10 商業事業所、従業者及び販売額の推移

区分	平成 21 年	平成 24 年	増減	増減率
事業所数 (店)	480	405	-75	-15.6%
従業者数 (人)	2,470	2,229	-241	-9.8%

資料：平成 21 年経済センサス基礎調査、平成 24 年経済センサス活動調査

### (2) 工業

工業の状況は、平成 24 年の調査で、事業所数が 50、従業員数は 1,479 人、製造業出荷額は 3,890 千万円となっている。平成 20 年と比較すると事業所数では 15.3%の減少、従業員数は 0.2%の減少となっているが、製造業出荷額については 8.9%の増加となっている。なお、主な業種構成は、木材・家具、食料・飲料等、土石製品、衣料・繊維製品等である。

図表 1-11 工業事業所、従業者及び販売額の推移

区分	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	増減	増減率
事業所数 (事業所)	59	58	57	49	50	-9	-15.3%
従業員数 (人)	1,482	1,446	1,426	1,345	1,479	-3	-0.2%
製造品出荷額 (千万円)	3,571	3,670	3,817	4,077	3,890	319	8.9%

資料：工業センサス

### (3) 農業

平成 22 年農林業センサスによる農家総数は 3,083 戸で、経営耕地面積は、1,021ha (うち田 644ha、畑 277ha、樹園地 100ha) である。平成 2 年と比較すると、農業経営体数は 12.0%の減少、また耕地面積は 26.8%の減少となっている。

図表 1-12 農家数、経営体数及び経営耕地面積

区分	平成 2 年	平成 12 年	平成 22 年	増減	増減率
農家数 (戸)	4,404	3,610	3,083	-527	-12.0%
農業経営体数 (戸)	-	2,093	1,398	-695	-
経営耕地面積 (ha)	2,190	1,607	1,021	-586	-26.8%

資料：1990 年、2000 年世界農林業センサス、2010 年農林業センサス

## (4) 林業

平成22年農林業センサスによる本市の森林面積は29,207haで、市全体の約8割を占めている。林家数は、1,534戸で、平成12年と比較すると、11.1%減少、また保有山林面積は9.2%減少している。

図表1-13 林野面積、林家数及び保有山林面積

区分	平成12年	平成17年	平成22年	増減	増減率
林野面積 (ha)	29,116	29,104	29,207	91	0.3%
林家数 (戸)	1,726	1,575	1,534	-192	-11.1%
保有山林面積 (ha)	8,836	8,068	8,024	-812	-9.2%

資料：1990年、2000年世界農林業センサス、2005年、2010年農林業センサス

## 5 地域資源

### (1) 歴史資源

市内には段の塚穴、郡里廃寺跡の2つの国指定重要文化財がある。段の塚穴は、1400年前（古墳時代後期）に築造された2基の古墳で、横穴式石室がこの地方独特の構造（段の塚穴型石室）をしていることが大きな特徴となっている。約1300年前（白鳳時代）に建立されたとされる郡里廃寺跡は、県内最古期の寺院跡とされ、これまでの発掘調査によって、塔（一辺約12m）、金堂（南北約12m、東西約16m）と塀によって区画された寺域（南北約120m、東西約100m）が明らかとなり、これによって法起寺式の伽藍配置であることが判明している。

市内の歴史資源が最も集積する脇町地区は、蜂須賀家政が1585年阿波に入国したとき、筆頭家老の稲田植元が脇城を治めて以来、城下町として繁栄した。阿波藩が奨励した藍づくりは、江戸時代から明治にかけての阿波の代表的な産業として広がり、交通の要衝として吉野川の水運に恵まれた脇町は藍の集散地として栄え、藍商・呉服商の商人が繁栄を極めた。こうした繁栄の象徴として、「うだつ」と呼ばれる二階の壁面の袖壁が商家に建造され、脇町商家の富や成功の証の象徴とされた。「うだつ」の町並みに立ち並んだ建造物は、国選定重要伝統建造物群保存地区として昭和63年に指定され、全国的に高い知名度を誇っている。

木屋平地区の三木家住宅は、穴吹川上流の丘陵頂部近くに建てられた民家で、寄棟造茅葺きで前後面に鉄板葺きの小さな庇が付いている。建物の特徴等から江戸時代初期の建築と推定され、民家としては徳島県内最古の建造物で、国指定重要文化財に指定されている。

図表1-14 主な文化財

#### ① 国指定重要文化財

種別	名称	員数	所在地	指定年月日
史跡	段の塚穴	2基	美馬町	昭和17年10月14日
彫刻	木造毘沙門天立像	1躯	脇町	昭和25年8月29日
建造物	三木家住宅	1棟	木屋平	昭和51年2月3日
史跡	郡里廃寺跡	1件	美馬町	昭和51年3月22日
建造物	旧長岡家住宅	1棟	脇町	昭和51年5月20日

#### ② 国選定重要伝統建造物群保存地区

種別	名称	員数	所在地	指定年月日
伝統的建造物群	脇町南町伝統的建造物群保存地区	88棟 他	脇町	昭和63年12月16日

## (2) 自然・プレイスポット

四国一の清流穴吹川と四国一の大河吉野川では、キャンプやカヌー、鮎釣りを、また讃岐の山々を背に空を舞うパラグライダーや、剣山山系での登山・グラススキーなど、アウトドアを楽しむことができる。

地域の特産品であるブルーベリーをはじめ、りんご園・栗園など観光農園も多く、豊かな自然を堪能できる。



## (3) 特産品

本市を代表する農産物は、柚やぶどう、八朔などがある。なかでも柚は柚味噌など加工品にも用いられ人気がある。和傘や阿波うちわは、匠の技として伝統が継承されている。なかでも和傘は往時には200軒余りの和傘店が軒を競った。

このほか、日本一の生産量を誇るのが、洋ランの一種、シンビジウムである。市内にはシンビジウムの育成と種苗生産で全国80%のシェアを有する企業があり、世界中で愛されるシンビジウムは本市生まれの品種が最も多い。







## 第2章 美馬市及びモデル地区の学校施設の現状



## 第2章 美馬市及びモデル地区の学校施設の現状

本章は、学校施設調査結果に基づいて本市及びモデル地区（美馬地区）の学校施設の現状について取りまとめる。

### 1 調査の概要

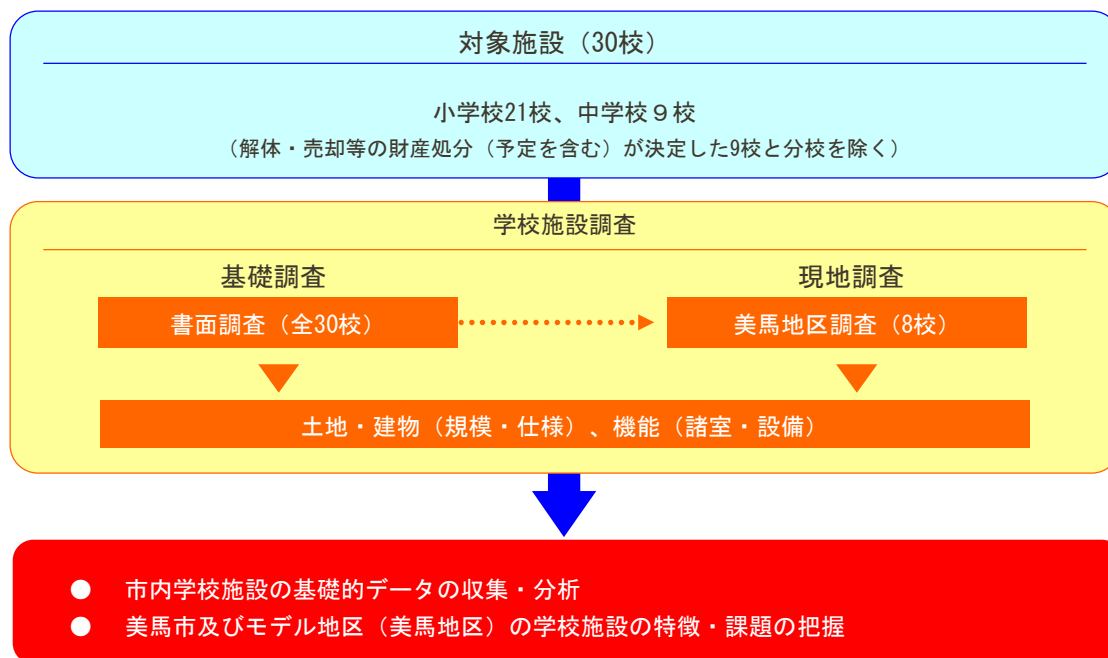
市内 30 校（小学校 21 校、中学校 9 校）を対象に学校施設調査を実施した。解体・売却等の財産処分（予定を含む）が決定している学校施設（9 校）及び分校の施設は除いた。

調査では、学校施設の土地、建物（規模・仕様）、機能（諸室・設備）等を明らかにすることを目的に①基礎調査（書面調査）、②現地調査を実施した。

基礎調査は書面調査方式で、教育委員会（教育総務課）の管理データ、既存資料等から学校施設に係る基礎的データを収集した。

現地調査については、モデル地区（美馬地区）内の廃校を含む小学校 7 校（現在校：郡里、喜来、芝坂、重清東、重清西、廃校：切久保、重清北）、中学校 1 校（美馬中学校）の計 8 校を対象に、施設の配置状況、諸室・設備の状況について把握した。現地調査の方法、実施日程は次頁のとおりとなっている。

図表 2-1 調査のフロー



図表 2-2 現地調査の方法

<p>① 調査手順</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 主要核施設の外観を確認し、外壁仕上げ、劣化（ひび、はがれ等）を目視にて記録</li> <li>● 台帳がある場合→内部全体を一巡、部屋数、部屋名、間取りを台帳と照合。教室の寸法を照合</li> <li>● 台帳がない場合→内部全体を一巡、部屋数、部屋名、間取り、寸法を入れた略図（台帳程度）作成。教室内部の縦×横×天井高さを計測（黒板に向合う方向を縦に）。天井高さは一番高い箇所を計測。後日、台帳または略図を基に簡易図面作成</li> <li>● 普通教室については、内部仕上げ（床：木製フローリング、壁：塗装、クロス貼等、天井：吸音板）、劣化、サッシ・ガラスの種類、教室の設備、消防設備の確認及び写真撮影</li> <li>● 特別教室については、普通教室の調査作業に加え、各教室に設置されている設備等について把握</li> <li>● トイレ、流し等の水廻りの確認</li> <li>● 調査表の記入漏れがないか最終確認。特別教室棟がある場合は上記と同じ、体育館・プールは事前入力寸法を確認、補完</li> </ul>	
<p>② 写真撮影</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 校庭を含む校舎全景、各棟全景撮影</li> <li>● 入口（靴入れ）、校庭、普通教室内部（後ろ窓側から黒板に向かって部屋全体を撮影）</li> <li>● 各特別教室内部、体育館外観、内観、プール。（可能であれば）劣化箇所や内部仕上げ、設備等を撮影</li> </ul>	

図表 2-3 調査の実施日程

区分		1 班	2 班
平成 25 年 10 月 2 日(水)	午後	芝坂小学校（現在校）（合同）	
平成 25 年 10 月 3 日(木)	午前	郡里小学校（現在校）	重清東小学校（現在校）
	午後	切久保小学校（廃校）	重清西小学校（現在校）
平成 25 年 10 月 4 日(金)	午前	喜来小学校（現在校）	美馬中学校（現在校）
	午後	重清北小学校（廃校）	—

## 2 美馬市の学校の現状

### (1) 公共施設に占める学校施設の状況

平成25年4月現在、市内には公共施設518棟が整備されている。このうち、小・中学校は121棟、幼稚園23棟、計144棟となっている。公共施設総数に占める割合は小・中学校が23%、幼稚園が4%で、両者を合わせると28%を占めている。

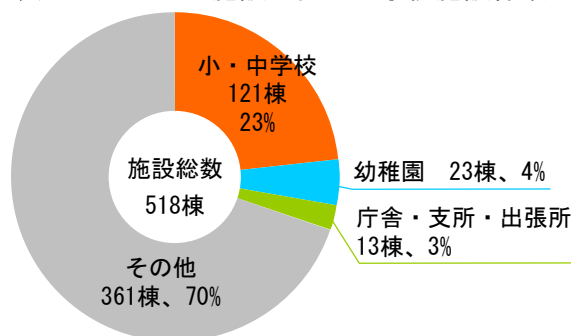
建物延床面積をみると、市内公共施設の総延床面積24万5,800㎡のうち、小・中学校は8万6,500㎡、幼稚園4,656㎡、計9万1,156㎡となっている。公共施設総延床面積に占める割合は小・中学校が37%、幼稚園が2%、両者を合わせると39%となっている。

このように本市の公共施設に占める学校施設の割合は非常に大きく、学校施設の有効利活用を図ることは、本市の公共施設マネジメントの観点からみても極めて重要となっている。平成23年に策定した「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」に掲げられた学校施設に係る方針をみると、①当面は現状維持を図りつつ、将来的には、②学校再編計画に基づく再編、③休校校舎の有効利活用を図ることとしている。

### (2) 市内小・中学校の概要

地区別にみた学校の状況は、美馬地区8校(27%)、脇町地区11校(36%)、穴吹地区9校(30%)、木屋平地区2校(7%)となっている。地区別の小・中学校の状況は、美馬地区は小学校7、中学校1、脇町地区は小学校8、中学校3、穴吹地区は小学校5、中学校4、木屋平地区は小学校1、中学校1となっている。

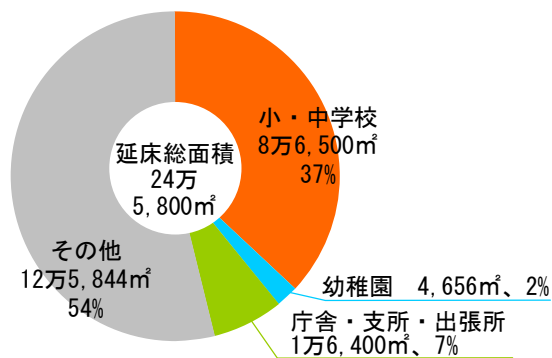
図表2-4 公共施設に占める学校施設棟数



小・中学校・幼稚園  
施設数の合計144棟、28%

資料：美馬市「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」（平成23年3月）

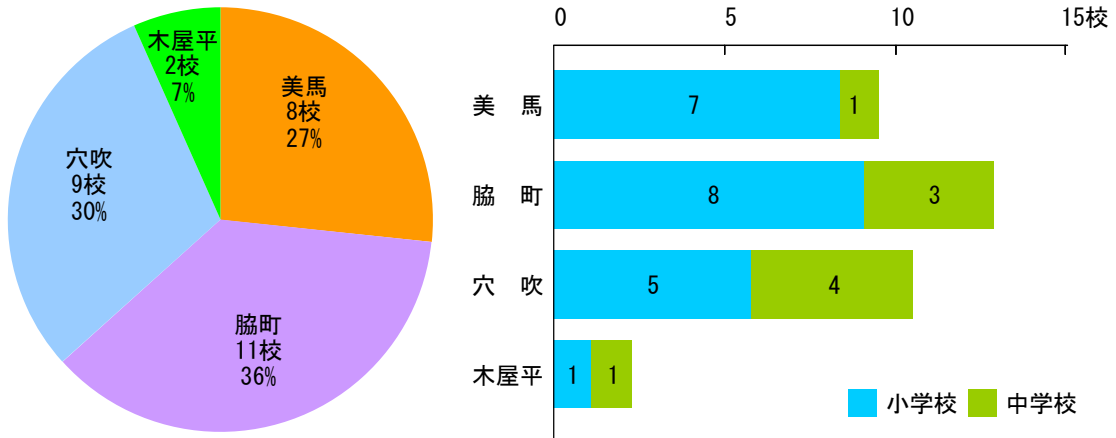
図表2-5 公共施設に占める学校施設建物延床面積



小・中学校・幼稚園  
建物延床面積の合計9万1,156㎡、39%

資料：美馬市「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」（平成23年3月）

図表 2-6 地区別にみた学校施設の状況



図表 2-7 市内小・中学校の立地状況 (調査対象 30 校)

No.	学校名	地区	利活用
1	郡里小学校	美馬地区	現在校
2	喜来小学校	美馬地区	現在校
3	芝坂小学校	美馬地区	現在校
4	重清東小学校	美馬地区	現在校
5	重清西小学校	美馬地区	現在校
6	美馬中学校	美馬地区	現在校
7	切久保小学校	美馬地区	廃校
8	重清北小学校	美馬地区	廃校
9	江原南小学校	脇町地区	現在校
10	江原北小学校	脇町地区	現在校
11	清水小学校	脇町地区	現在校
12	脇町小学校	脇町地区	現在校
13	岩倉小学校	脇町地区	現在校
14	江原中学校	脇町地区	現在校
15	脇町中学校	脇町地区	現在校
16	岩倉中学校	脇町地区	現在校
17	大谷小学校	脇町地区	廃校
18	川原柴小学校	脇町地区	廃校
19	江原東小学校	脇町地区	廃校
20	三島小学校	穴吹地区	現在校
21	穴吹小学校	穴吹地区	現在校
22	三島中学校	穴吹地区	現在校
23	穴吹中学校	穴吹地区	現在校
24	宮内小学校	穴吹地区	休校
25	湊名小学校	穴吹地区	廃校
26	初草小学校	穴吹地区	廃校
27	古宮中学校	穴吹地区	廃校
28	口山中学校	穴吹地区	廃校
29	木屋平小学校	木屋平地区	現在校
30	木屋平中学校	木屋平地区	現在校

(3) 小・中学校の敷地・建物面積の状況

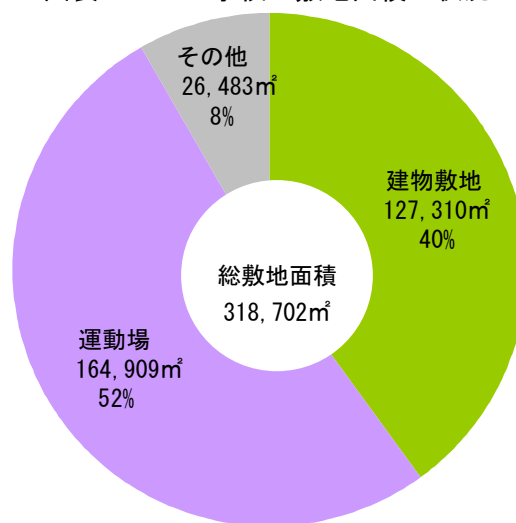
ア 学校の敷地面積の状況

学校の総敷地面積は31万8,702㎡、1校当たりの平均敷地面積は1万623㎡となっている。

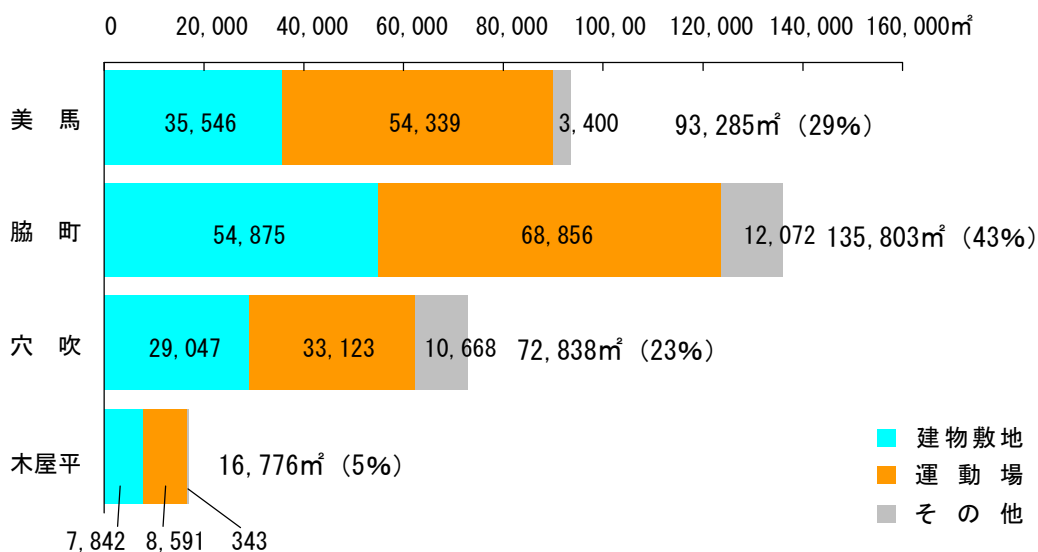
敷地面積の内訳は、建物敷地12万7,310㎡(40%)、屋外運動場(以下、運動場という。)16万4,909㎡(52%)、その他(プール、駐車場等)2万6,483㎡(8%)となっている。

地区別の敷地面積の状況は、美馬地区は9万3,285㎡(29%)、脇町地区13万5,803㎡(43%)、穴吹地区7万2,838㎡(23%)、木屋平1万6,776㎡(5%)で、おおむね地区別人口・児童生徒数を反映した敷地面積の規模となっている。

図表2-8 学校の敷地面積の状況



図表2-9 地区別にみた敷地面積の状況

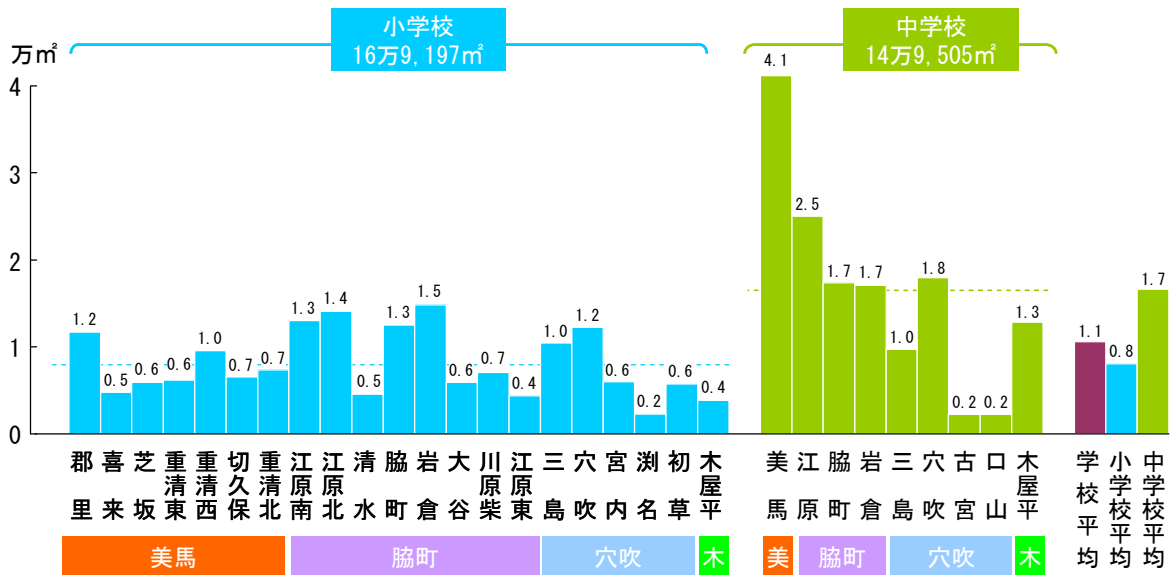


イ 学校施設の規模

① 敷地面積

学校別の総敷地面積をみると、小学校は16万9,197㎡、中学校は14万9,505㎡となっている。平均的な敷地面積規模は、小学校が8,057㎡(参考:文科省小学校設置基準では4学級小学校規模は8,221㎡)、中学校が1万6,612㎡(参考:同8学級中学校規模1万5,584㎡)となっている。

図表 2-10 学校別にみた敷地面積の状況

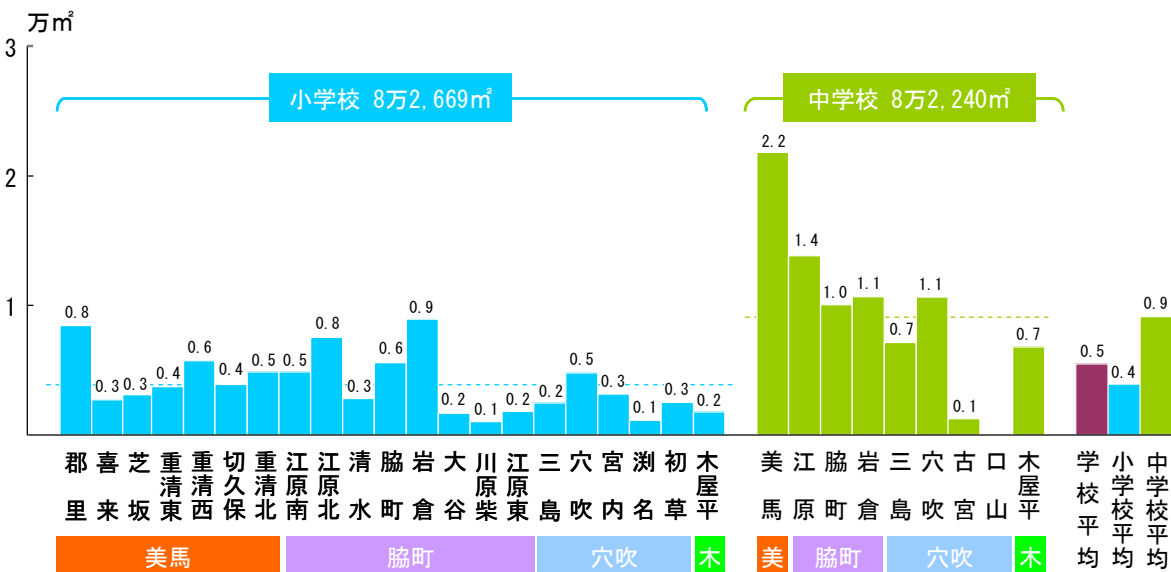


② 運動場

学校の運動場の総面積は16万4,909㎡で、小・中学校別の運動場総面積は、小学校が8万2,669㎡、中学校が8万2,240㎡となっている。

平均的な運動場の面積規模は、小学校が3,937㎡、中学校が9,138㎡で、小・中学校合わせた学校平均は5,497㎡となっている。ちなみに、公式サッカー場は約7,000㎡、公式野球場は約1.2万㎡の面積規模が必要であり、こうしたスポーツ競技の活用等については、公式戦以外の練習、交流試合等の活用に限られるものも少なくない。

図表 2-11 学校別にみた運動場の状況



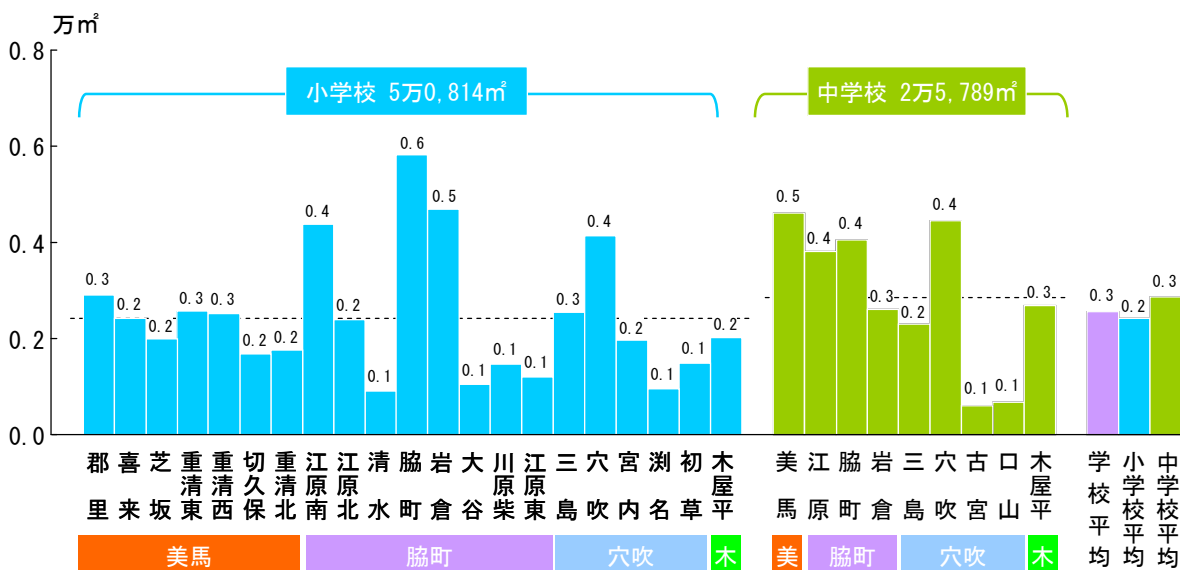


③ 建物

学校の建物延床総面積は7万6,602㎡で、小・中学校別でみると、小学校が5万0,814㎡、中学校が2万5,789㎡となっている。1校当たりの平均的な建物延床面積の規模は、小学校2,420㎡、中学校2,865㎡、学校平均2,553㎡となっている。

建物延床面積の規模が大きい学校をみると、脇町小学校が約6,000㎡、岩倉小学校、美馬中学校が約5,000㎡となっている。ちなみに美馬市役所（穴吹庁舎）の建物延床面積は約6,000㎡であり、学校施設の延床面積が比較的大きいことがわかる。

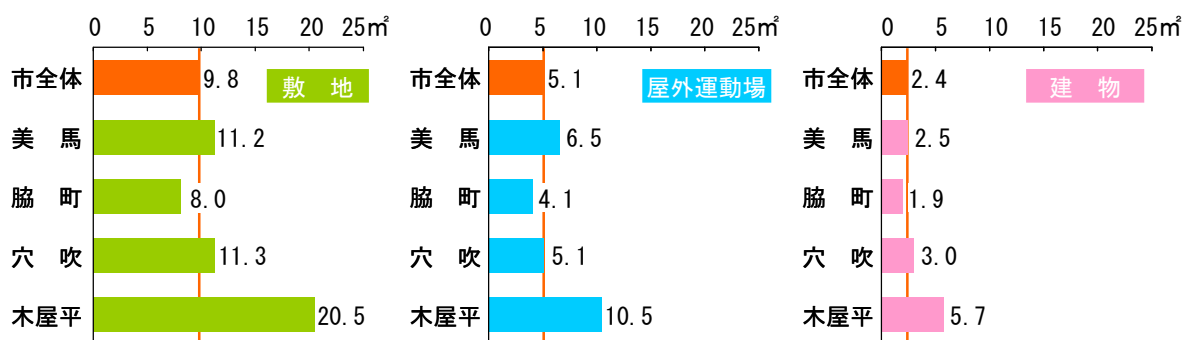
図表2-12 学校別にみた建物延床面積の状況



ウ 市民1人当たり施設面積

市民1人当たりの施設面積は、敷地9.8㎡、運動場5.1㎡、建物（延床面積）2.4㎡となっている（平成25年4月人口ベース）。市民（地区住民）1人当たりの施設スペースは、広狭に地域格差がみられる（木屋平地区では広く、脇町地区では狭い）。

図表2-13 市民（地区住民）1人当たりの施設スペース

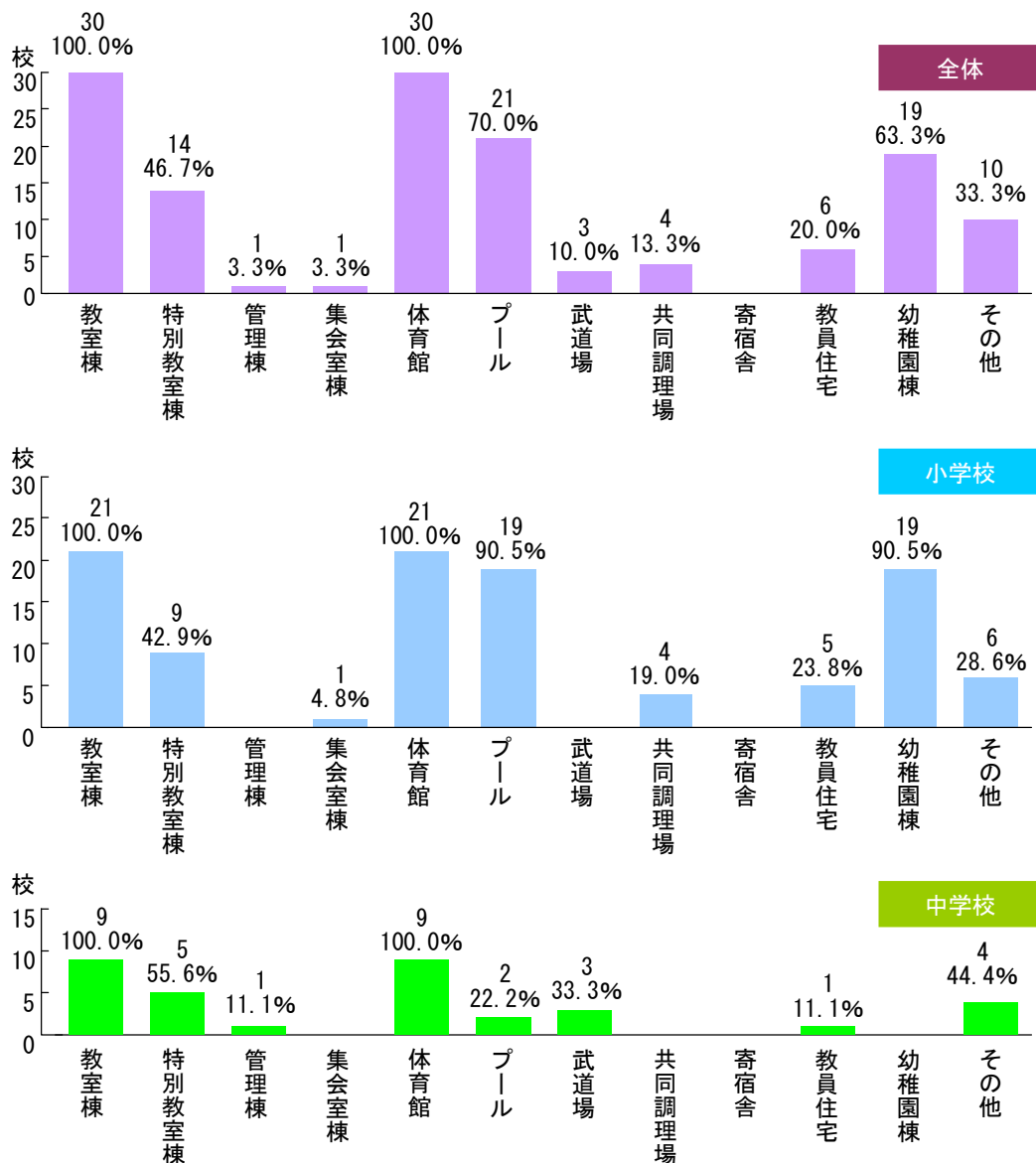


#### (4) 学校の施設構成








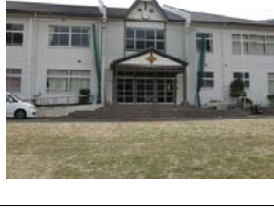




学校の施設構成として多い棟・機能は、教室棟、特別教室棟、屋内運動場（以下、体育館という。）、プール、幼稚園棟等となっている。小学校では、教室棟のほかに体育館、プール、幼稚園棟が設置されている。中学校では、教室棟のほかに特別教室棟、体育館が設置されている。

また、各校とも基本的インフラ（電気・ガス・上下水道）は、廃校も含めすべて整備されているほか、通信設備（電話、インターネットは全校）、太陽光設備（19校）が設置されている。また、教室棟廊下は片廊下型が1.8m以上、中廊下型が2.3m以上の幅員が確保され、車いす等の棟内の通行・離合も十分な状況にある。また、基本的には各階複数箇所に男女別のトイレが設置され、洋式化も一定程度図られている。バリアフリー化については21校で対応されているが、整備状況は一律ではなく、段差解消のためのスロープや階段・廊下の手すり等の設置が中心となっている。昇降機、障がい者用トイレ（だれでもトイレ）が設置されている学校は限定されている。

図表 2-14 学校の施設構成



図表2-15 調査対象の学校施設の状況

<p>① 郡里小学校 (美馬地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字助松158 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和53年建設</p> <p>■ 敷地面積11,694㎡、建物延床面積2,912㎡</p> <p>■ 建物敷地面積2,597㎡、運動場8,461㎡</p> <p>■ 建ぺい率47%、容積率97%</p> <p>■ 駐車場15台、最寄駅：貞光駅</p> 	<p>② 喜来小学校 (美馬地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字天神63-1 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和63年度</p> <p>■ 敷地面積4,791㎡、建物延床面積2,419㎡</p> <p>■ 建物敷地面積2,076㎡、運動場2,715㎡</p> <p>■ 建ぺい率77%、容積率109%</p> <p>■ 駐車場0台、最寄駅：貞光駅</p> 
<p>③ 芝坂小学校 (美馬地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字南原26 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和60年度</p> <p>■ 敷地面積5,937㎡、建物延床面積1,990㎡</p> <p>■ 建物敷地面積2,713㎡、運動場3,125㎡</p> <p>■ 建ぺい率42%、容積率69%</p> <p>■ 駐車場12台、最寄駅：貞光駅</p> 	<p>④ 重清東小学校 (美馬地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字大泉51-1 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和56年度</p> <p>■ 敷地面積6,189㎡、建物延床面積2,574㎡</p> <p>■ 建物敷地面積2,268㎡、運動場3,723㎡</p> <p>■ 建ぺい率63%、容積率107%</p> <p>■ 駐車場2台、最寄駅：貞光駅</p> 
<p>⑤ 重清西小学校 (美馬地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字八幡115 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和58年度</p> <p>■ 敷地面積9,587㎡、建物延床面積2,512㎡</p> <p>■ 建物敷地面積3,281㎡、運動場5,726㎡</p> <p>■ 建ぺい率37%、容積率71%</p> <p>■ 駐車場14台、最寄駅：阿波半田駅</p> 	<p>⑥ 美馬中学校 (美馬地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字谷ヨリ西68 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和45年度</p> <p>■ 敷地面積41,176㎡、建物延床面積4,610㎡</p> <p>■ 建物敷地面積18,555㎡、運動場21,821㎡</p> <p>■ 建ぺい率19%、容積率29%</p> <p>■ 駐車場25台、最寄駅：貞光駅</p> 
<p>⑦ 切久保小学校 (美馬地区) <span style="float:right">廃校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字入倉657 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 平成4年度</p> <p>■ 敷地面積6,564㎡、建物延床面積1,675㎡</p> <p>■ 建物敷地面積1,939㎡、運動場3,909㎡</p> <p>■ 建ぺい率55%、容積率82%</p> <p>■ 駐車場5台、最寄駅：貞光駅</p> 	<p>⑧ 重清北小学校 (美馬地区) <span style="float:right">廃校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 美馬町字狙ヶ内26-3 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 平成3年度</p> <p>■ 敷地面積7,347㎡、建物延床面積1,764㎡</p> <p>■ 建物敷地面積2,127㎡、運動場4,869㎡</p> <p>■ 建ぺい率52%、容積率79%</p> <p>■ 駐車場20台、最寄駅：貞光駅</p> 
<p>⑨ 江原南小学校 (脇町地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 脇町字拝原829 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 平成15年度</p> <p>■ 敷地面積13,012㎡、建物延床面積4,372㎡</p> <p>■ 建物敷地面積8,147㎡、運動場4,865㎡</p> <p>■ 建ぺい率28%、容積率54%</p> <p>■ 駐車場65台、最寄駅：穴吹駅</p> 	<p>⑩ 江原北小学校 (脇町地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 脇町字西赤谷3744-2 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 平成20年度</p> <p>■ 敷地面積14,100㎡、建物延床面積2,385㎡</p> <p>■ 建物敷地面積5,832㎡、運動場7,525㎡</p> <p>■ 建ぺい率28%、容積率35%</p> <p>■ 駐車場45台、最寄駅：穴吹駅</p> 
<p>⑪ 清水小学校 (脇町地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 脇町字西俣名1069 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和57年度</p> <p>■ 敷地面積4,564㎡、建物延床面積912㎡</p> <p>■ 建物敷地面積1,769㎡、運動場2,795㎡</p> <p>■ 建ぺい率29%、容積率49%</p> <p>■ 駐車場10台、最寄駅：穴吹駅</p> 	<p>⑫ 脇町小学校 (脇町地区) <span style="float:right">現在校</span></p> <p>教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼</p> <p>■ 脇町大字猪尻字西/久保116 <span style="float:right">e 太陽光 障害</span></p> <p>■ 主要施設建設年 昭和53年度</p> <p>■ 敷地面積12,536㎡、建物延床面積5,822㎡</p> <p>■ 建物敷地面積5,155㎡、運動場5,588㎡</p> <p>■ 建ぺい率64%、容積率109%</p> <p>■ 駐車場28台、最寄駅：穴吹駅</p> 

教 教室棟 特 特別教室棟 管 管理棟 集 集会室棟 体 体育館 P プール 武 武道場 調 共同調理場 寄 寄宿舎 住 教員住宅 幼 幼稚園棟  
e インターネット 太陽光 障害



⑬ 岩倉小学校 (脇町地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 脇町岩倉2879
- 主要施設建設年 平成元年度
- 敷地面積14,806㎡、建物延床面積4,690㎡
- 建物敷地面積5,120㎡、運動場8,960㎡
- 建ぺい率47%、容積率84%
- 駐車場20台、最寄駅：小島駅



⑭ 江原中学校 (脇町地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 脇町字曾江名359-41
- 主要施設建設年 昭和60年度
- 敷地面積24,987㎡、建物延床面積3,810㎡
- 建物敷地面積9,605㎡、運動場13,846㎡
- 建ぺい率23%、容積率43%
- 駐車場45台、最寄駅：穴吹駅



⑮ 脇町中学校 (脇町地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 脇町猪尻字西ノ久保78
- 主要施設建設年 昭和62年度
- 敷地面積17,368㎡、建物延床面積4,055㎡
- 建物敷地面積6,905㎡、運動場10,063㎡
- 建ぺい率37%、容積率60%
- 駐車場40台、最寄駅：穴吹駅



⑯ 岩倉中学校 (脇町地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 脇町別所3406
- 主要施設建設年 昭和58年度
- 敷地面積17,070㎡、建物延床面積2,605㎡
- 建物敷地面積3,178㎡、運動場10,672㎡
- 建ぺい率22%、容積率43%
- 駐車場20台、最寄駅：小島駅



⑰ 大谷小学校 (脇町地区) 廃校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 脇町字西大谷437
- 主要施設建設年 平成3年度
- 敷地面積5,922㎡、建物延床面積1,042㎡
- 建物敷地面積1,980㎡、運動場1,676㎡
- 建ぺい率31%、容積率50%
- 駐車場4台、最寄駅：穴吹駅



⑱ 川原柴小学校 (脇町地区) 廃校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 脇町字川原柴221
- 主要施設建設年 平成5年度
- 敷地面積7,055㎡、建物延床面積1,462㎡
- 建物敷地面積2,523㎡、運動場1,035㎡
- 建ぺい率49%、容積率52%
- 駐車場5台、最寄駅：小島駅



⑲ 江原東小学校 (脇町地区) 廃校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 脇町字東俣名320
- 主要施設建設年 昭和56年度
- 敷地面積4,383㎡、建物延床面積1,194㎡
- 建物敷地面積1,661㎡、運動場1,841㎡
- 建ぺい率40%、容積率59%
- 駐車場8台、最寄駅：穴吹駅



⑳ 三島小学校 (穴吹地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町三島字三谷374
- 主要施設建設年 昭和59年度
- 敷地面積10,464㎡、建物延床面積2,540㎡
- 建物敷地面積2,440㎡、運動場2,483㎡
- 建ぺい率49%、容積率91%
- 駐車場15台、最寄駅：小島駅



㉑ 穴吹小学校 (穴吹地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町穴吹字柏40
- 主要施設建設年 昭和53年度
- 敷地面積12,277㎡、建物延床面積4,137㎡
- 建物敷地面積6,892㎡、運動場4,782㎡
- 建ぺい率28%、容積率57%
- 駐車場25台、最寄駅：穴吹駅



㉒ 三島中学校 (穴吹地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町三島字三谷356
- 主要施設建設年 平成元年度
- 敷地面積9,719㎡、建物延床面積2,298㎡
- 建物敷地面積1,755㎡、運動場7,111㎡
- 建ぺい率35%、容積率135%
- 駐車場17台、最寄駅：小島駅



㉓ 穴吹中学校 (穴吹地区) 現在校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町穴吹字井口23
- 主要施設建設年 平成6年度
- 敷地面積17,956㎡、建物延床面積4,453㎡
- 建物敷地面積7,146㎡、運動場10,660㎡
- 建ぺい率44%、容積率65%
- 駐車場26台、最寄駅：穴吹駅



㉔ 宮内小学校 (穴吹地区) 休校

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町口山字宮内52
- 主要施設建設年 昭和43年度
- 敷地面積5,988㎡、建物延床面積1,966㎡
- 建物敷地面積2,804㎡、運動場3,172㎡
- 建ぺい率42%、容積率65%
- 駐車場10台、最寄バス停：宮内学校前バス停

教 教室棟  
 特 特別教室棟  
 管 管理棟  
 集 集会室棟  
 体 体育館  
 P プール  
 武 武道場  
 調 共同調理場  
 寄 寄宿舎  
 住 教員住宅  
 幼 幼稚園棟  
e インターネット  
☀ 太陽光  
♿ バリアフリー



25 瀨名小学校(穴吹地区) **廃校**

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町口山字瀨名485
- 主要施設建設年 昭和41年度
- 敷地面積2,288㎡、建物延床面積948㎡
- 建物敷地面積878㎡、運動場1,144㎡
- 建ぺい率43%、容積率85%
- 駐車場3台、最寄駅：瀨名入口バス停



26 初草小学校(穴吹地区) **廃校**

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町口山字初草144
- 主要施設建設年 昭和43年度
- 敷地面積5,779㎡、建物延床面積1,483㎡
- 建物敷地面積2,793㎡、運動場2,512㎡
- 建ぺい率54%、容積率54%
- 駐車場11台、最寄バス停：初草バス停



27 古宮中学校(穴吹地区) **廃校**

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町古宮字長尾557-2
- 主要施設建設年 昭和61年度
- 敷地面積6,240㎡、建物延床面積599㎡
- 建物敷地面積2,212㎡、運動場1,259㎡
- 建ぺい率29%、容積率29%
- 駐車場4台、最寄バス停：古宮診療所前バス停



28 口山中学校(穴吹地区) **廃校**

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 穴吹町口山字中野宮740
- 主要施設建設年 昭和37年度
- 敷地面積2,127㎡、建物延床面積674㎡
- 建物敷地面積2,127㎡、運動場0㎡
- 建ぺい率31%、容積率31%
- 駐車場20台、最寄バス停：弓立バス停



29 木屋平小学校(木屋平地区) **現在校**

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 木屋平字谷口235-1
- 主要施設建設年 平成14年度
- 敷地面積3,914㎡、建物延床面積2,015㎡
- 建物敷地面積2,131㎡、運動場1,783㎡
- 建ぺい率69%、容積率98%
- 駐車場4台、最寄駅バス停：龍光寺バス停



30 木屋平中学校(木屋平地区) **現在校**

教 特 管 集 体 P 武 調 寄 住 幼

- 木屋平字川井224
- 主要施設建設年 昭和49年度
- 敷地面積12,862㎡、建物延床面積2,684㎡
- 建物敷地面積5,711㎡、運動場6,808㎡
- 建ぺい率29%、容積率53%
- 駐車場10台、最寄バス停：川井下バス停

教 教室棟 特 特別教室棟 管 管理棟 集 集会室棟 体 体育館 P プール 武 武道場 調 共同調理場 寄 寄宿舎 住 教員住宅 幼 幼稚園棟  
e インターネット 太陽光 バリアフリー

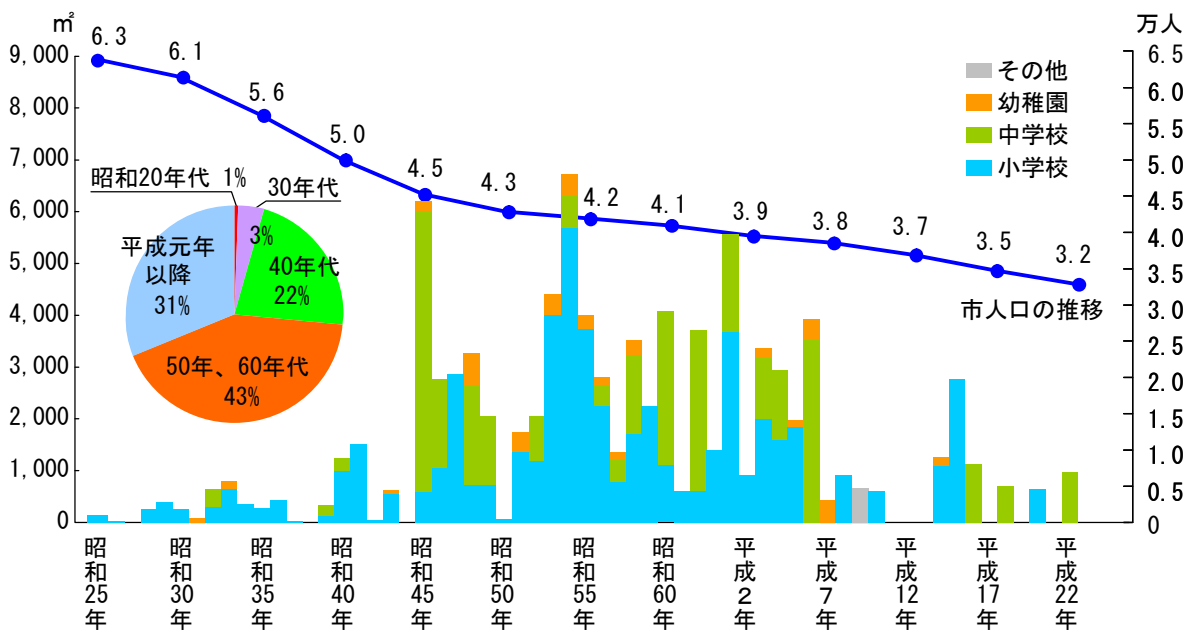
## (5) 建築年度別にみた学校施設の状況

本節では、市が「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」策定（平成23年3月）に際して実施した公共施設調査結果に基づいて整理する。したがって、本節のデータには、前掲の学校施設調査に含めなかった解体・売却予定の学校施設、分校施設も含まれる。

### ア 学校施設整備の推移

本市の人口は、昭和25年当時は6.3万人（旧町村の合計人口）であったものが、その後は一貫して減少傾向にあり、平成25年現在、51%の人口規模にまで縮小している。これに対して、学校施設は、旧校舎の建替えや国の設置基準等に合わせた新規整備が進められ、特に昭和40年代後半から施設整備数が急増している。ピーク時の昭和40～60年代に整備された学校施設は全体の約65%を占めている。平成元年以降は学校施設整備数は減少するものの、一定の施設整備は続き、この間に整備された学校施設の割合は31%と少なくない状況にある。

図表2-16 建築年度別にみた学校施設の整備状況（建物延床面積）及び市人口の推移

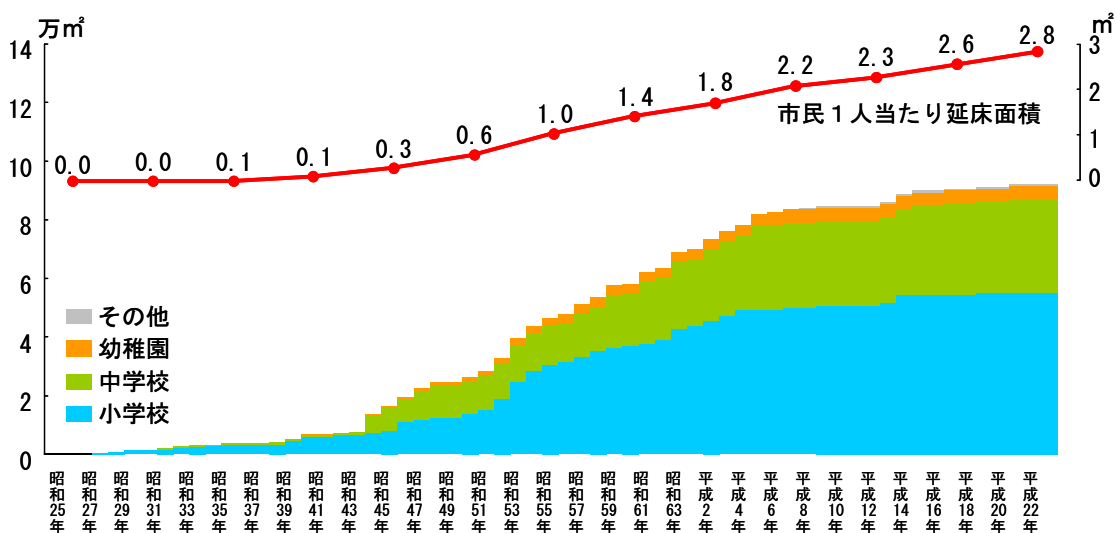


資料：美馬市「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」（平成23年3月）を基に作成

### イ 建物延床面積の推移

学校施設の整備に伴い、学校施設の建物延床面積は増大を続けている。主要施設である教室棟の延床面積の推移をみると、市人口は戦後一貫して減少傾向にあるのに対して、学校施設は増加を続けており、平成23年3月現在、小学校、中学校、幼稚園の延床面積の合計は9万2,126㎡となっている。このため、市民1人当たり建物延床面積は増加しており、平成23年3月現在、2.8㎡となっている。

図表2-17 建築年度別にみた教室棟及び市民1人当たり延床面積の推移



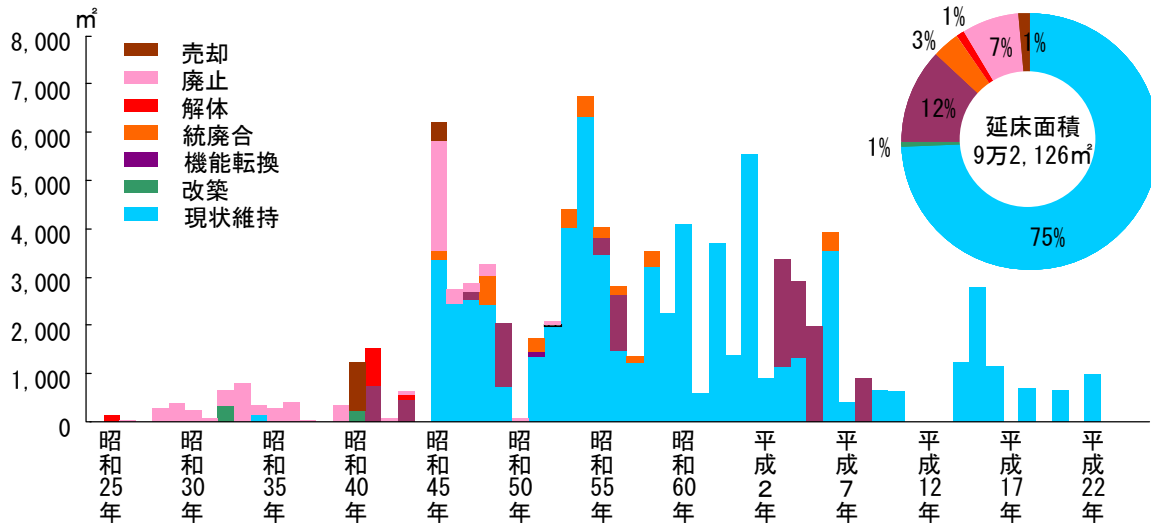
資料：美馬市「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」（平成23年3月）を基に作成

(6) 学校施設の利活用の状況

ア 再編整備方針別にみた学校施設の状況

「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」からみた今後の学校施設の再編整備方針は、現状維持 75%、機能転換 12%、統廃合 3%、解体・廃止・売却 9%となっている。解体・廃止・売却施設は、昭和 40 年代以前の老朽施設が中心となっている。

図表 2-18 建築年度別にみた主要施設（教室棟）の整備状況



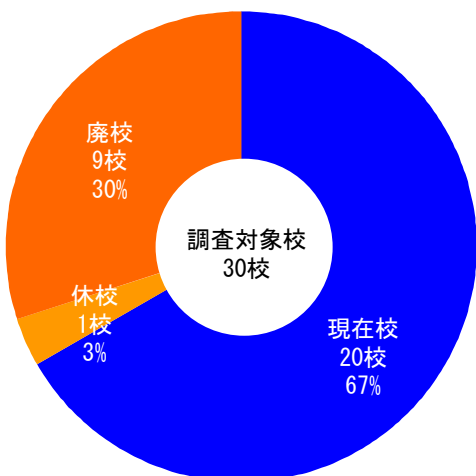
資料：美馬市「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」（平成 23 年 3 月）を基に作成

イ 利活用別にみた学校施設の状況

平成 25 年現在の利活用別にみた学校の状況は、現在校 20 校（67%）、休校 1 校（3%）、廃校 9 校（30%）となっている。

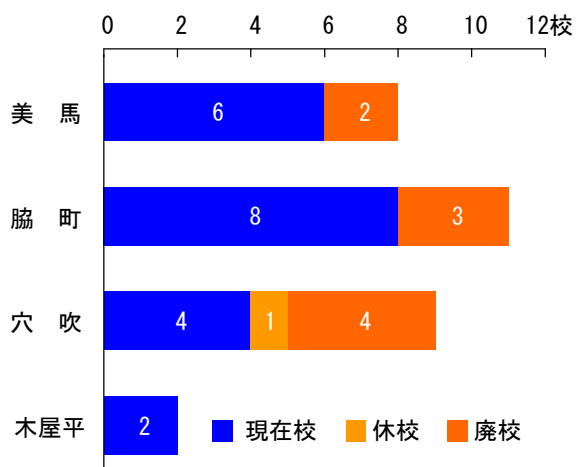
地区別の利活用の状況は、美馬地区は現在校 6 校、廃校 2 校、脇町地区は現在校 8 校、廃校 3 校、穴吹地区は現在校 4 校、休校 1 校、廃校 4 校、木屋平地区は現在校 2 校となっている。

図表 2-19 利活用の状況



資料：美馬市

図表 2-20 地区別にみた利活用の状況



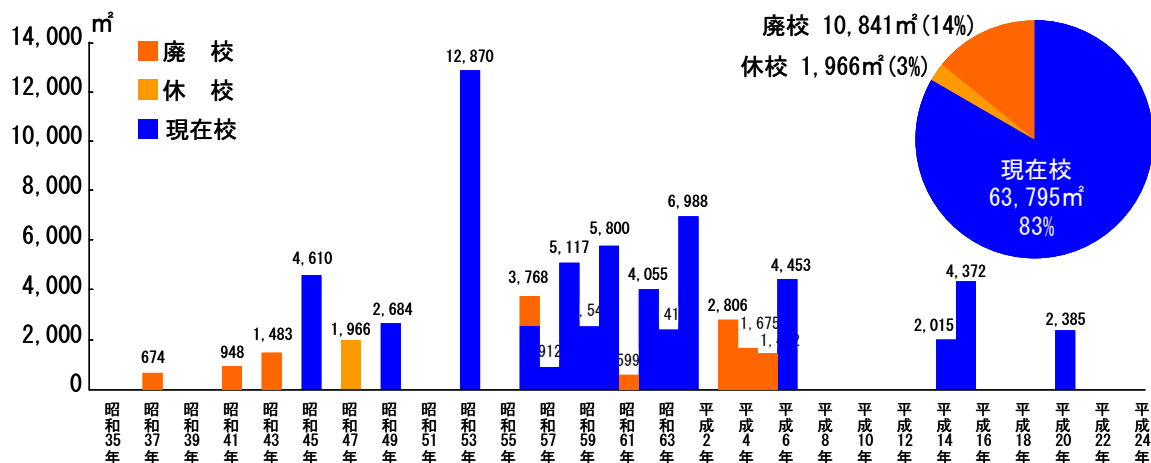
資料：美馬市



ウ 利活用別にみた建物延床面積の状況

学校施設の建物延床総面積7万6,602㎡のうち、現在校6万3,795㎡(83%)、休校1,966㎡(3%)、廃校1万841㎡(14%)となっている。平成元年度以降に整備された学校にも廃校施設がみられる。

図表2-2-1 利活用別にみた建物延床面積の状況



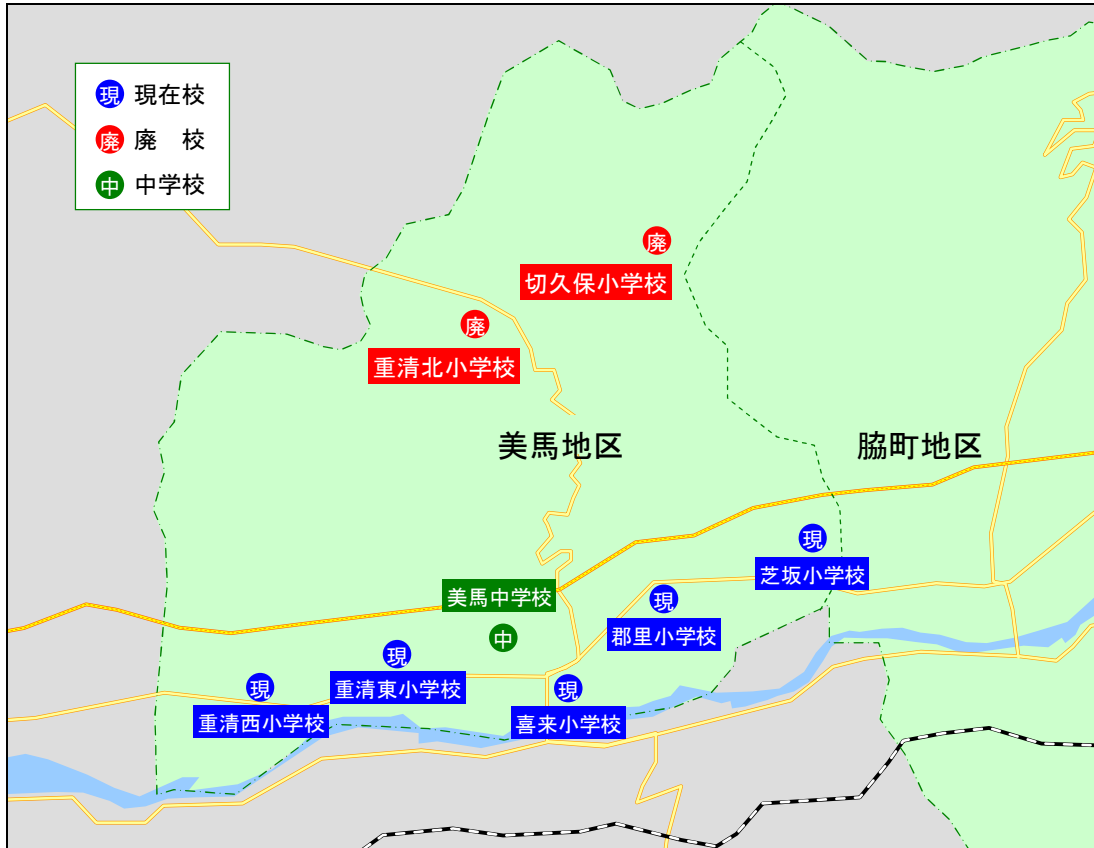
資料：美馬市「美馬市公共施設の再編整備に関する基本方針」（平成23年3月）

### 3 モデル地区（美馬地区）の小学校の現状

モデル地区には、小学校7校、中学校1校が立地している（分校を除く）。本節では、このうち小学校の現状について取りまとめる。

小学校の内訳は、現在校は5校、廃校2校となっている。現在校は徳島自動車道以南の平野部に、廃校は中山間地（讃岐山脈）に立地している。

図表2-22 モデル地区の小学校の立地状況



No.	学校名	現状	創立年	主要教室棟 建築年度	備考
1	郡里小学校	現在校	明治19年	昭和53年度	地区内で敷地面積が最大
2	喜来小学校	現在校	明治22年	昭和63年度	地区内で敷地面積が最少
3	芝坂小学校	現在校	明治11年	昭和60年度	—
4	重清東小学校	現在校	明治7年	昭和56年度	—
5	重清西小学校	現在校	明治6年	昭和58年度	—
6	切久保小学校	廃校	明治19年	平成4年度	現在1階部分を交流施設として活用
7	重清北小学校	廃校	明治8年	平成3年度	現在1階部分を交流施設として活用

● 郡里小学校 【現在校】

郡里こおざと小学校は美馬市美馬町字助松、市西部の吉野川中流域に位置している。同校区は、讃岐山脈の麓に広がる扇状地に発達した地域で、国指定の「段の塚穴」、四国最古の寺院「郡里廃寺跡」など、数多くの文化財を有し、古くから栄えた伝統地区となっている。また、米作を主体とした農業が盛んな地域となっている。



本校は、敷地面積 1 万 1,694 m<sup>2</sup>で、モデル地区の小学校のなかでは敷地面積が最も大きい。このうち、建物敷地面積 2,597 m<sup>2</sup>、運動場面積 8,461 m<sup>2</sup>、その他 636 m<sup>2</sup>となっている。主要施設は、教室棟、体育館となっている。

本校の教室棟、体育館は昭和 53 年度に竣工し、本年で築 36 年が経過しているが、平成 21 年に耐震改修が実施されているため、今後も中長期の利用が可能な状況にある。部屋数については、20 室で、内訳は普通教室 8 室、特別教室 7 室、管理諸室 5 室となっている。



郡里小学校の校舎全景



普通教室



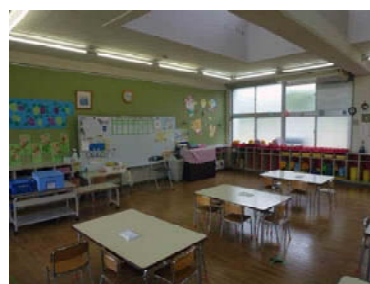
体育館



運動場



図書室



幼稚園

区分	概要
沿革	明治 19 年 郡里小学校と称す(玉振神社前 旧村役場に開設)
	明治 20 年 現在地に新築移転
	明治 22 年 郡里尋常小学校に改称 郡里山村との合併後、切久保、芝坂校を分校化
	昭和 27 年 郡里幼稚園を併設する
	昭和 32 年 美馬町郡里小学校と校名改称
	昭和 54 年 校舎(鉄筋 3 階建本館及び体育館)新築

ア 建築概要

区分		現況	
学校の正式名称		郡里小学校	
住所		〒771-2104 美馬市美馬町字助松 158	
完成年度		昭和 53 (1978) 年度	
施設構成	教室棟	教室棟	1 棟 3 階建
	運動施設	体育館	1 棟 1 階建
		プール	大 1、小 1
	その他	幼稚園	1 棟 1 階建
その他		倉庫	
公共交通アクセス		JR 徳島線 貞光駅下車 徒歩 50 分	
用途地域		指定なし	防火地域 指定なし
都市計画区域		都市計画区域及び準都市計画区域外	
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積
		2,597 m <sup>2</sup>	8,461 m <sup>2</sup> 636 m <sup>2</sup>
	合計	11,694 m <sup>2</sup>	
建ぺい率		47%	容積率 97%
耐震診断の結果・ 耐震改修の状況	施設区分	耐震診断結果	耐震改修
	教室棟	要改修	完了
	体育館	要改修	完了
	幼稚園棟	耐震診断していない	未診断につき不明
その他	耐震診断していない	未診断につき不明	
出入口数		2 箇所	駐車台数 15 台
太陽光発電設備		有	(太陽電池容量) 19kW
インターネット回線		有	(サービス提供エリア) 提供エリア内

イ 施設別概要

区分		現況	
名称		教室棟	
施設構成		教室棟、特別教室棟、管理棟、集会室棟	
建築面積		680 m <sup>2</sup>	延床面積 1,974 m <sup>2</sup>
階数		3 階	構造 RC 造
バリアフリー		校舎玄関スロープ・校舎玄関自動ドア・洋式トイレ設置 体育館玄関スロープ	
消防設備		消火器、屋内消火栓、火災報知機	
劣化 (目視)		図工室、理科室、天井雨漏り跡	
耐震改修完了年度		平成 21 (2009) 年度	
耐震改修結果		0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類 プロパンガス
電気契約容量		33kVA	水道契約容量 50mm
給水設備 (主に流し)		家庭科室 (1 箇所)、理科室 (1 箇所)、保健室 (1 箇所)	
排水設備		浄化槽	空調設備 個別空調
サッシ種類		アルミ製	ガラスの種類 単板 (他に強化ガラス)
トイレ の設備	男性用	洋式便器、和式便器、小便器	
	女性用	洋式便器、和式便器	
身障者用トイレ		無	(ある場合は設備内容) -
室内履き		上履き	
その他		給食用エレベータ (1~3 階)	

## ウ 部屋数

区分		普通教室	特別教室	管理諸室
教室棟	部屋数計	8	7	5
	使用数	8	7	5
	未使用数	0	0	0
合計	部屋数計	8	7	5
	使用数	8	7	5
	未使用数	0	0	0

## エ 部屋構成

区分		現況	
普通教室	教室数	7部屋（1階2、2階5）	面積
	大きさ	8.0×7.0×3.0m	56㎡
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、扇風機、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：クロス	
理科室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	12.0×7.0×3.0m	84㎡
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、給水流し、感知器、教師用実験台、生徒用実験台、床：木製フローリング、壁：塗装、鋼製パネル、クロス、天井：吸音板	
家庭科室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	11.8×7.0×3.0m	82.6㎡
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、給水流し、有線LAN、感知器、教師用作業台、生徒用作業台、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、鋼製パネル、クロス	
図工室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	8.0×7.0×3.0m	56㎡
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、木製机、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、穴あき吸音板、クロス、鋼製パネル	
音楽室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	12.0×7.0×3.0m	84㎡
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、床：木製フローリング、天井：穴あき吸音板、壁：塗装、穴あき吸音板	
生活科室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	3.8×7.0×3.0m	26.6㎡
	設備等	クーラー	
パソコン室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	8.0×7.0×3.0m	56㎡
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、無線LAN、エアコン、感知器、防犯センサー 床：タイルカーペット、天井：吸音板、壁：鋼製パネル、塗装、クロス	
生活科室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	4.0×7.0×3.0m	28㎡
	設備等	コンセント、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
図書室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	12×7.0×3.0m	84㎡
	設備等	内線電話、コンセント、有線LAN、エアコン、感知器、流し、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、クロス	

区分		現況	
職員室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	12.0×7.0×3.0m	84 ㎡
	設備等	テレビ、電話、コンセント、有線 LAN、無線 LAN、エアコン、感知器、非常通報装置、警備システム、音声告知端末、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
校長室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	4×7.5×2.6m	30 ㎡
	設備等	電話、コンセント、有線 LAN、感知器、防犯センサー、床：タイルカーペット、天井：クロス、壁：木製パネル、一部タイル貼り	
保健室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	4.0×7.0×2.6m	28 ㎡
	設備等	電話、コンセント、有線 LAN、流し、エアコン、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
印刷室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	3.8×7.0×3.0m	26.6 ㎡
	設備等	コンセント、感知器、床：木製フローリング、天井：塗装、壁：塗装	
事務室・ 用務員室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	3.8×2.7×2.5m	10.26 ㎡
	設備等	テレビ、電話、コンセント、床：畳、天井：板貼り、壁：クロス	
特別支援 学級	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	3.4×7.0×3.0m	23.8 ㎡
	設備等	内線電話、コンセント、有線 LAN、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
その他	教室数	5 部屋	面積
	大きさ	4.0×7.0×3.0m	28 ㎡
	設備等	-	

## オ 体育館

区分		現況	
構造			
完成年度	昭和 53 (1978) 年度	構造	RC 造
大きさ (大きさ)	29.5×17.0×9.3m	面積	501.5 ㎡
コート	2 面		
付属施設	トイレ、倉庫		
ステージの有無	有	外部からのアクセス	可
その他	空調無し、屋根 S 造		

## カ 屋外プール

区分		現況	
大きさ (縦×横)	25×14m	コースの数	6 コース
付属施設	トイレ、更衣室、シャワー、倉庫		
小プールの有無	有 (10m×8m×深さ 70cm (水の量の調節可能))		

## キ 運動場

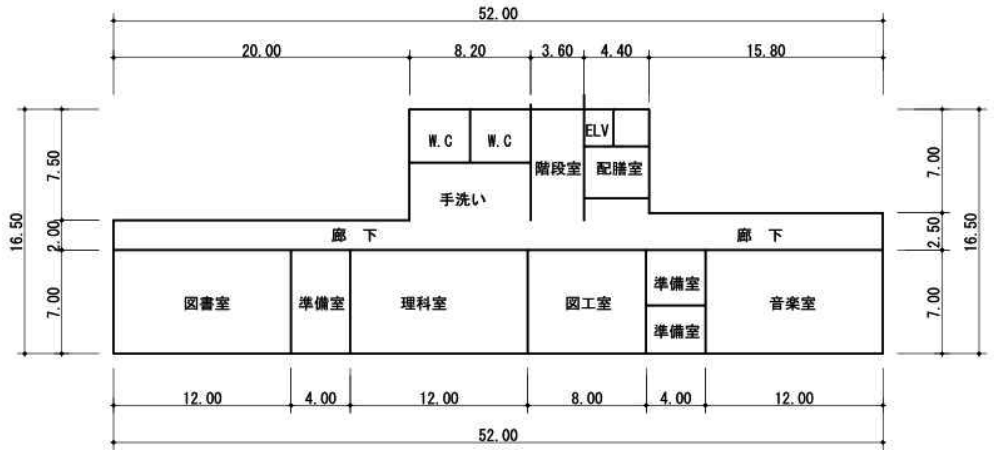
区分		現況	
大きさ (縦×横)	55×95m	トラック	130m
野球場	1 面	サッカーコート	1 面
テニスコート	1 面	運動面 (素材)	芝生

区分	現況
野球とサッカーと共用	共用していない
競技設備	サッカーゴール
遊戯設備	ジャングルジム、鉄棒、砂場、ブランコ、雲梯・吊り輪・登り棒
付属施設	倉庫、外部流し（グラウンドにトイレは併設していない）

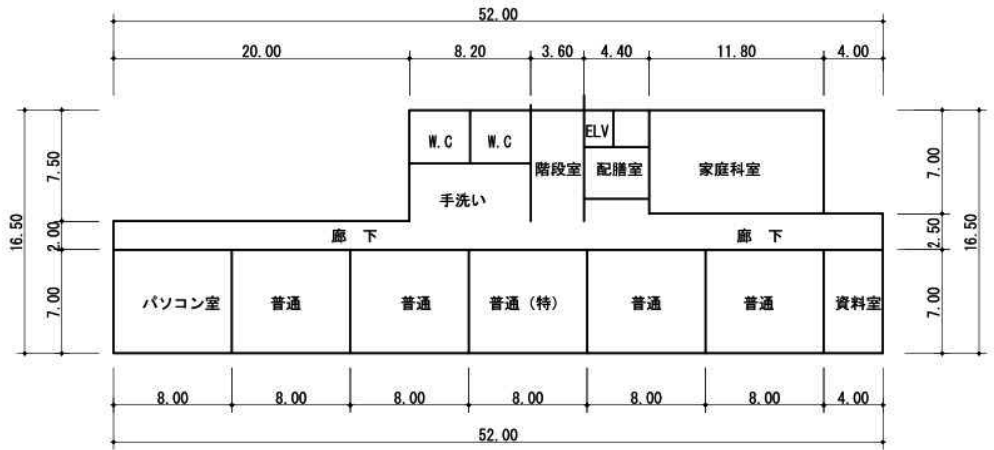
## ク 幼稚園棟

区分		現況		
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	
	536 m <sup>2</sup>	1,148 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	
	合計	1,684 m <sup>2</sup>		
建築面積	436 m <sup>2</sup>	延床面積	436 m <sup>2</sup>	
階数	1階	構造	RC造	
部屋構成	保育室	2部屋		
	遊戯室	1部屋		
	多目的室	1部屋		
	園児用トイレ	2部屋		
	職員室	1部屋		
	トイレ	1箇所		
	その他	1箇所 名称：（保健室）		
その他	1箇所 名称：（ロッカー室）			
保育室の大きさ	8.6×8.3×2.8m（トップライト部5m）			
バリアフリー	なし			
内部仕上	床：木製フローリング、天井：吸音板、トップライト部塗装、壁：クロス			
消防設備	消火器・火災警報機			
劣化（目視）	給湯室の雨漏り、トップライト壁部の塗装の剥がれ			
耐震改修完了年度	－			
耐震改修結果	未診断につき不明	ガス種類	プロパンガス	
電気契約容量	6kVA	水道契約容量	50mm	
給水設備	流し3箇所			
排水設備	浄化槽	空調設備	個別空調	
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板	
保育室内の設備	テレビ、コンセント、電話、エアコン、火災報知機			
トイレの設備	洋式便器、和式便器、小便器			
身障者用トイレ	無	（ある場合は設備内容）	－	
室内履き	上履き			
その他	園庭芝			

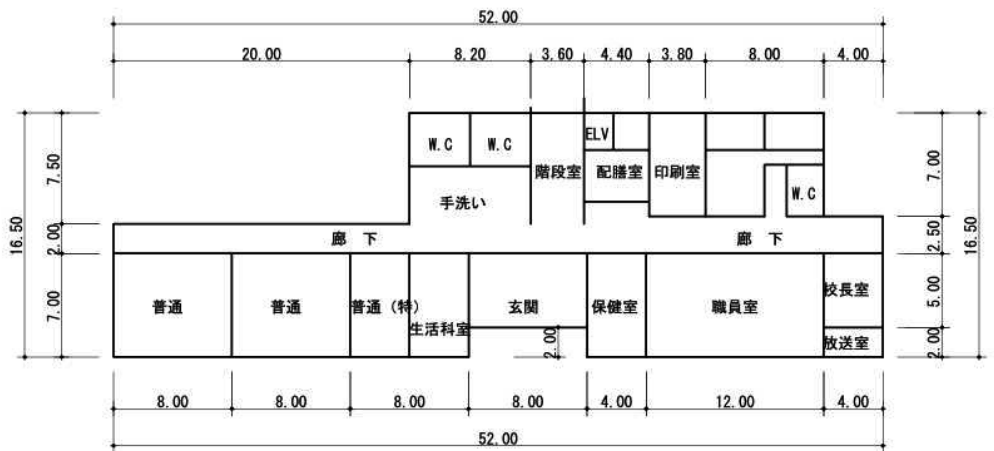
図表 2-23 郡里小学校の教室棟平面図



3階平面図



2階平面図



1階平面図



● 喜来小学校

喜来きらい小学校は美馬市美馬町字天神に位置する。同校区は、美馬地区の中心部、国道438号線、徳島自動車道美馬IC付近から県道鳴門池田線周辺に位置し、自然環境に恵まれている。また、校区面積は比較的狭小で、校区内のほとんどの世帯が本校まで1km圏内にある。



本校の敷地面積は4,791㎡で、地区内の小学校のなかで最も小さく、このなかに建物敷地面積2,076㎡、運動場面積2,715㎡が配置されている。主要施設は、教室棟、特別教室棟、体育館となっているが、他校と比較して運動場面積が最も小さい。このため、プールは学校施設からは徒歩5分の飛地に整備されている。

本校の教室棟、体育館は昭和63年度に竣工し、築25年と大規模改修が必要な時期は到来していないが、平成23年に耐震改修が実施されており、安全な施設利用環境が整備されている。部屋数は27室と潤沢で、内訳は普通教室8室、特別教室4室、管理諸室15室となっている。また、教室レイアウトがオープンスペース型を採用しており、他校にみられない独自の空間スタイルを有している。



喜来小学校の校舎全景



普通教室



体育館



運動場



オープンスペース



幼稚園

区分	摘要
沿革	明治22年 郡里尋常小学校喜来分校創立 明治25年 独立し郡里村立喜来小学校と改称 昭和32年 美馬町喜来小学校と校名改称 昭和53年 鉄筋2階建特別教室落成（1階は幼稚園） 平成元年 鉄筋2階建校舎新築落成 平成2年 喜来小学校創立100周年記念式典挙行

ア 建築概要

区分		現況	
学校の正式名称		喜来小学校	
住所		〒771-2106 美馬市美馬町字天神 63 番地 1	
完成年度		昭和 63 (1988) 年度	
施設構成	教室棟	教室棟	1 棟 2 階建
		特別教室棟	1 棟 2 階建
	運動施設	体育館	1 棟 1 階建
		プール	—
その他	幼稚園棟	—	
公共交通アクセス		JR 徳島線 貞光駅下車 徒歩 30 分	
用途地域		指定なし	防火地域 指定なし
都市計画区域		都市計画区域及び準都市計画区域外	
防火地域		指定なし	
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積
	2,076 m <sup>2</sup>	2,715 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
合計	4,791 m <sup>2</sup>		
建ぺい率	77%	容積率	109%
耐震診断の結果・ 耐震改修の状況	施設区分	耐震診断結果	耐震改修
	教室棟	新耐震基準に適合	改修不要
	特別教室棟	要改修	完了
	体育館	新耐震基準に適合	改修不要
幼稚園棟	要改修	完了	
出入口数	2 箇所	駐車台数	0 台
太陽光発電設備	有	(太陽電池容量)	10kW
インターネット回線	有	(サービス提供エリア)	提供エリア内

イ 施設別概要

区分		現況	
名称		普通教室	
施設構成		教室棟、特別教室棟、管理棟、	
建築面積	760 m <sup>2</sup>	延床面積	1,400 m <sup>2</sup>
階数	2 階	構造	RC 造
バリアフリー	—		
消防設備	—		
劣化 (目視)	—		
耐震改修完了年度		昭和 63 (1988) 年度	
耐震改修結果	0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量	38kVA	水道契約容量	50mm
給水設備 (主に流し)			
排水設備	下水道	空調設備	個別空調
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板
トイレ の設備	男性用	洋式便器、和式便器、小便器	
	女性用	洋式便器、和式便器	
身障者用トイレ	無	(ある場合は設備内容)	—
室内履き	上履き		
その他	—		

区分		現況	
名称		特別教室棟	
施設構成			
建築面積	223 m <sup>2</sup>	延床面積	255 m <sup>2</sup>
階数	2 階	構造	RC 造
バリアフリー	—	消防設備	—
劣化 (目視)	音楽室、廊下で雨漏り (応急処置済)		

区分	現況		
耐震改修完了年度	平成 23 (2011) 年度		
耐震改修結果	0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量	38kVA	水道契約容量	50mm
給水設備 (主に流し)			
排水設備	下水道	空調設備	個別空調
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板
室内履き	上履き		
その他	-		

## ウ 部屋数

区分	普通教室	特別教室	管理諸室
教室棟	部屋数計	8	13
	使用数	8	13
	未使用数	0	0
特別教室棟	部屋数計	0	2
	使用数	0	2
	未使用数	0	0
合計	部屋数計	8	15
	使用数	7	15
	未使用数	0	0

## エ 部屋構成

区分	現況	
普通教室	教室数	6 部屋
	大きさ	7.3 × 7.7 × 3.0m
	設備等	コンセント、テレビ、有線 LAN、扇風機、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：クロス、一部鋼製パネル
理科室	教室数	1 部屋
	大きさ	7.6 × 8.3 × 3.0m
	設備等	コンセント、テレビ、有線 LAN、感知器、生徒用実験台、教師用実験台、ガス警報器、床：木製フローリング、天井：吸音板、プラネタリウム用円形ドーム、壁：塗装、クロス
家庭科室	教室数	1 部屋
	大きさ	7.3 × 8.3 × 3.0m
	設備等	コンセント、テレビ、有線 LAN、感知器、生徒用作業台、教師用作業台、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁、塗装、クロス
音楽室	教室数	1 部屋
	大きさ	8.0 × 7.0 × 3.0m
	設備等	コンセント、有線 LAN、エアコン、扇風機、感知器、防犯センサー、床：木製フローリング、天井：穴あき吸音板、壁：塗装、穴あき吸音板
パソコン教室	教室数	1 部屋
	大きさ	8.0 × 7.0 × 3.0m
	設備等	コンセント、テレビ、エアコン、内線電話、有線 LAN、ダクトレール、防犯センサー、感知器、床：木製タイル、天井：吸音板、壁：塗装
オープンスペース (図書スペース)	教室数	2 部屋
	大きさ	21.3 × 6.3 × 3.0m
	設備等	コンセント、感知器、防犯センサー、非常用ベル、流し (ロング) 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、クロス
職員室	教室数	1 部屋
	大きさ	8.3 × 8.8 × 2.9m
	設備等	テレビ、電話、コンセント、有線 LAN、音声告知端末、感知器、エアコン、非常通報装置、防犯センサー、警備システム、床：カーペット、天井：クロス、壁：クロス
校長室	教室数	1 部屋
	大きさ	8.3 × 5.4 × 2.7m
	設備等	コンセント、テレビ、電話、有線 LAN、ヒーター、流し、感知器、防犯センサー、床：カーペット、天井：クロス、壁：クロス

区分		現況	
保健室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	8.3×3.8×2.5m	29.1 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、電話、有線 LAN、エアコン、流し、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
印刷室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	3.2×7.3×2.5m	12.2 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
特別支援教室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	5.1×7.3×2.7m	37.2 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、コンセント、エアコン、有線 LAN、感知器、扇風機、内線電話 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	

## オ 体育館

区分		現況	
完成年度	昭和 62 (1987) 年度	構造	RC 造
大きさ	30.0×18.0×10.5m	面積	540 m <sup>2</sup>
コート	2 面		
付属施設	トイレ、倉庫		
ステージの有無	有	外部から直接アクセス	可
その他	屋根 S 造		

## カ 屋外プール

区分		現況	
大きさ (縦×横)	20×12m	コースの数	5 コース
付属施設	トイレ、更衣室、シャワー、倉庫		
小プールの有無	有 (8m×5m)		

## キ 運動場

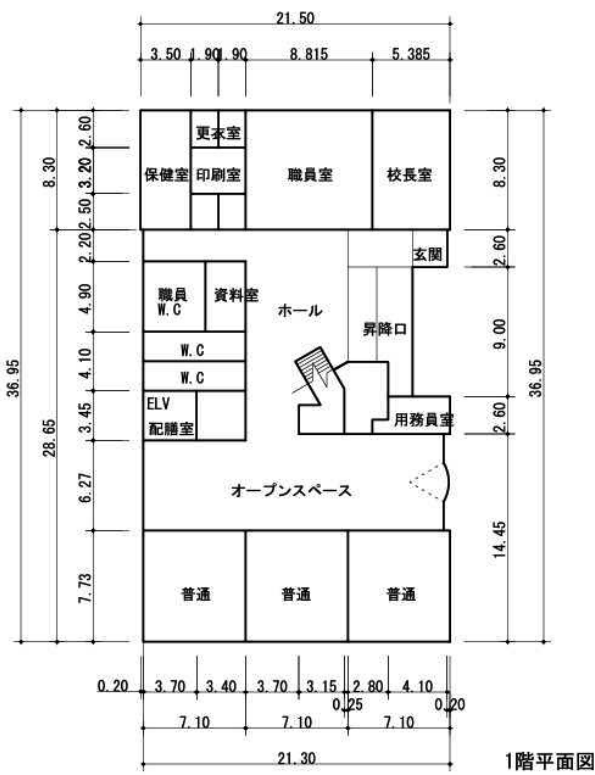
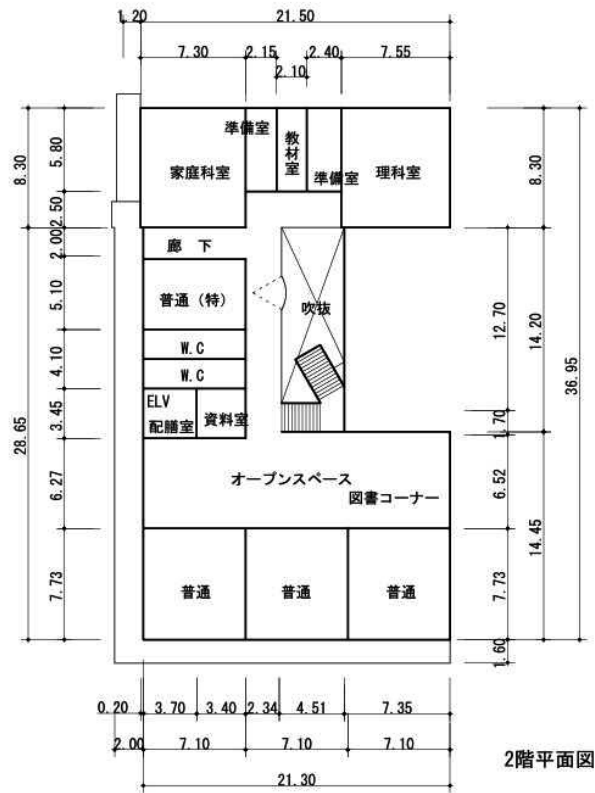
区分		現況	
大きさ (縦×横)	50×30m	トラック	100m
野球場	0 面	サッカーコート	1 面
テニスコート	0 面	運動面 (素材)	土
野球とサッカーと共用	共用していない		
競技設備	ハンドボールゴール		
遊戯設備	鉄棒、砂場、ブランコ、吊り輪		
付属施設	-		

## ク 幼稚園棟

区分		現況	
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積
		224 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
	合計	224 m <sup>2</sup>	
建築面積	184 m <sup>2</sup>	延床面積	184 m <sup>2</sup>
階数	1 階	構造	RC 造
部屋構成	保育室	1 部屋	
	遊戯室	1 部屋	
	園児用トイレ	1 部屋	
保育室の大きさ	8.0×9.0×3.1m		
バリアフリー	なし		
内部仕上	床：木製フローリング、天井：塗装、一部クロス、壁：クロス		
消防設備	火災報知機		
劣化 (目視)	なし		
耐震改修完了年度	平成 21 (2009) 年度		

区分	現況		
耐震改修結果	0.7≦【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量	38kVA	水道契約容量	50mm
給水設備	流し2箇所、シャワー1箇所		
排水設備	浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類	木製	ガラスの種類	
保育室内の設備	エアコン、音声告知端末、内線電話		
トイレの設備	洋式便器、和式便器、小便器、幼児用シャワー、電気温水器		
身障者用トイレ	無	(ある場合は設備内容)	
室内履き	上履き		
その他	-		

図表 2-24 喜来小学校の教室棟平面図



● 芝坂小学校 【現在校】

芝坂しばさか小学校は美馬市美馬町字南原に位置する。同校区は、吉野川の中流北岸、美馬地区の東部に位置し、讃岐山脈の南麓の切久保地区及び丸山の南東斜面とその南北に伸びる緩やかな傾斜地で形成され、自然が豊富な閑静なエリアとなっている。

本校は、敷地面積 5,937 m<sup>2</sup>で、建物敷地面積 2,713 m<sup>2</sup>、運動場面積 3,125 m<sup>2</sup>、その他 99 m<sup>2</sup>となっている。モデル地区内の小学校のなかでは比較的面積規模が小さい学校となっている。主要施設は、教室棟、特別教室棟、体育館、幼稚園棟となっている。



本校の教室棟は昭和 60 年度、体育館は昭和 61 年度に竣工し、築 28 年が経過しているが、校内の主要施設はすべて新耐震基準に適合している。教室棟の延床面積は 1,100 m<sup>2</sup>と他校と比較すると小さいが、部屋数は 29 室と潤沢で、内訳は普通教室 6 室、特別教室 7 室、管理諸室 16 室となっている。



芝坂小学校の校舎全景



普通教室



体育館



運動場



プール



幼稚園

区分	摘要
沿革	明治 11 年 笠井永三氏（芝坂）家屋を借りて開設
	明治 23 年 郡里尋常小学校芝坂分校と改称する
	明治 25 年 芝坂尋常小学校と改称し、現在地に建築移転
	昭和 27 年 芝坂幼稚園を併設する
	昭和 32 年 美馬町芝坂小学校と改称する
	昭和 61 年 鉄筋 3 階校舎増改築

## ア 建築概要

区分		現況		
学校の正式名称		芝坂小学校		
住所		〒771-2104 美馬市美馬町字南原 26 番地		
完成年度		昭和 60 (1985) 年度		
施設構成	教室棟	教室棟	1 棟 3 階建	
		特別教室棟	1 棟 2 階建	
	運動施設	体育館	1 棟 1 階建	
		プール	大 1、小 1	
	その他	幼稚園棟	1 棟 1 階建	
		その他	-	
公共交通アクセス		JR 徳島線 貞光駅下車 徒歩 60 分		
用途地域		指定なし	防火地域	指定なし
都市計画区域		都市計画区域及び準都市計画区域外		
防火地域		指定なし		
敷地面積	建物敷地面積		運動場面積	その他面積
	2,713 m <sup>2</sup>		3,125 m <sup>2</sup>	99 m <sup>2</sup>
	合計		5,937 m <sup>2</sup>	
建ぺい率		42%	容積率	69%
耐震診断の結果・耐震改修の状況		施設区分	耐震診断結果	耐震改修
		教室棟	新耐震基準に適合	改修不要
		特別教室棟	新耐震基準に適合	改修不要
		体育館	新耐震基準に適合	改修不要
		幼稚園棟	新耐震基準に適合	改修不要
出入口数		2 箇所	駐車台数	12 台
太陽光発電設備		無	(太陽電池容量)	-
インターネット回線		有	(サービス提供エリア)	提供エリア内
備考		継続的な学校施設開放は行っていない。芝坂小学校のみ複式学級。		

## イ 施設別概要

区分		現況		
名称		新築建物		
施設構成		教室棟、特別教室棟、管理棟、集会室棟		
建築面積		358 m <sup>2</sup>	延床面積	1,100 m <sup>2</sup>
階数		3 階	構造	RC 造
バリアフリー		入り口スロープ		
消防設備		消火器、火災報知機、誘導灯等		
劣化(目視)		-		
耐震改修完了年度		-		
耐震改修結果		0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量		23kVA	水道契約容量	25mm
給水設備		職員室(1 箇所)、給湯室(1 箇所)、廊下 1F(1 箇所)、廊下 2F(1 箇所)		
排水設備		浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類		アルミ製	ガラスの種類	単板
トイレの設備	男性用	洋式便器、和式便器(1・2 年生用)、小便器		
	女性用	洋式便器、和式便器(1・2 年生用)		
身障者用トイレ		無	(ある場合は設備内容)	-
室内履き		上履き		
その他		2 学年ごとの複式学級となり、空き教室が増えているが、荷物置き場や異学年集会等の集会室として利用中。		



区分	現況		
名称	特別教室棟		
施設構成	特別教室棟		
建築面積	175 m <sup>2</sup>	延床面積	175 m <sup>2</sup>
階数	2階	構造	RC造
バリアフリー	—	消防設備	—
劣化（目視）	—		
耐震改修完了年度	—		
耐震改修結果	0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量	23kVA	水道契約容量	25mm
給水設備（主に流し）	— 室		
排水設備	浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板
室内履き	上履き		
その他	—		

## ウ 部屋数

区分	普通教室	特別教室	管理諸室	
新建築物	部屋数計	6	5	16
	使用数	6	5	16
	未使用数	0	0	0
特別教室棟	部屋数計	0	2	0
	使用数	0	2	0
	未使用数	0	0	0
合計	部屋数計	6	7	16
	使用数	7	7	16
	未使用数	0	0	0

## エ 部屋構成

区分	現況		
普通教室	教室数	6部屋	面積
	大きさ	7.6×7.0×3.0m	53.2 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、腰壁：鋼製パネル	
理科室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	7.6×7.0×2.9m	53.2 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、ガス、ガス漏れ警報器、教師用実験台、生徒用実験台、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、腰壁：鋼製パネル	
家庭科室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	7.6×7.0×3.0m	53.2 m <sup>2</sup>
	設備等	内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、ガス、ガス漏れ警報器、流し、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、腰壁：鋼製パネル	
音楽室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	10.8×6.0×3.1m	64.8 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、床：木製フローリング、天井：吹付、壁：穴あき吸音板	
パソコン	教室数	1部屋	面積
	大きさ	3.6×3.5×2.4m	12.3185 m <sup>2</sup>
	設備等	有線LAN、コンセント	
図書室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	8.1×7.2×3.0m	58.32 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、エアコン、床：木製フローリング、天井：穴あき吸音板、壁：塗装（一部クロス貼）	

区分		現況	
職員室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	7.6×7.0×3.0m	53.2 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、外線電話、内線電話、コンセント、有線LAN、音声告知端末、火災報知機、警備システム、非常通報装置、感知器、放送室、給湯室、手洗い、受水槽水漏れ報知器	
校長室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	4.9×7.0×2.7m	34.3 m <sup>2</sup>
	設備等	外線電話、内線電話、コンセント、有線LAN、流し、感知器	
保健室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	3.8×7.0×2.7m	26.6 m <sup>2</sup>
	設備等	電話、コンセント、有線LAN、エアコン、流し、感知器	
印刷室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	1.9×3.0×2.5m	5.7 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント	
事務室・ 用務員室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	-m	-
	設備等	現在は休息室	
その他	教室数	1 部屋（特別支援教室）	面積
	大きさ	4.1×3.5×2.6m	14.1
	設備等	コンセント、有線LAN、感知器、床：塩ビタイル、天井：吸音板、壁：塗装	

#### オ 体育館

区分		現況	
完成年度	昭和 61（1986）年度	構造	RC 造
大きさ（縦×横×高さ）	30×18×9.8m	面積	540 m <sup>2</sup>
コート	2 面		
付属施設	車いす対応トイレ（男女それぞれ）、倉庫		
ステージの有無	有	外部から直接アクセス	可
その他	屋根 S 造、空調無し、外部アクセスにスロープ無し、屋根から雨漏り		

#### カ 屋外プール

区分		現況	
大きさ（縦×横）	20×11.5m	コースの数	5 コース
付属施設	トイレ、更衣室、シャワー、その他（機械室）		
小プールの有無	有		

#### キ 運動場

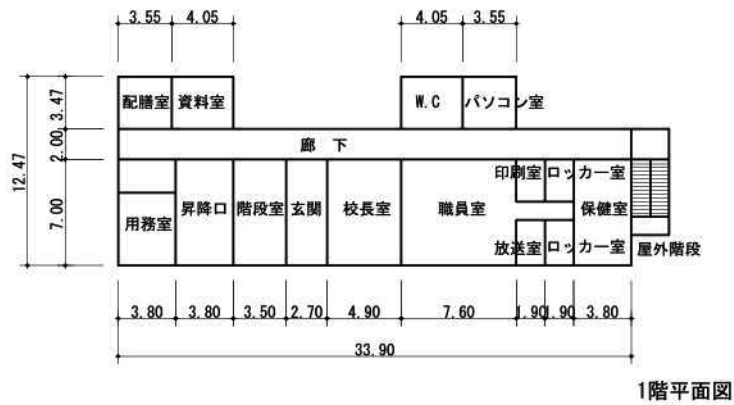
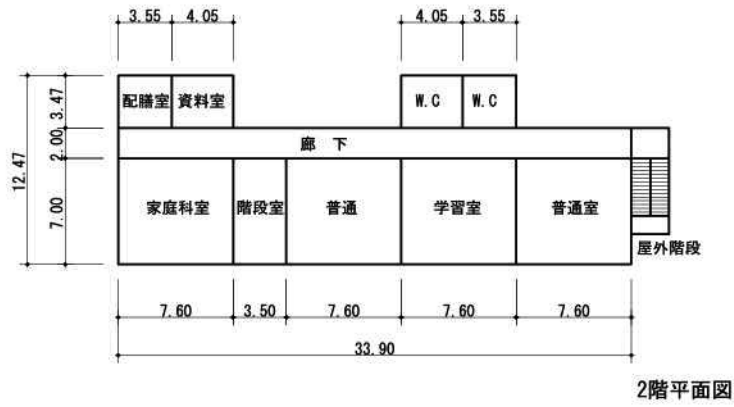
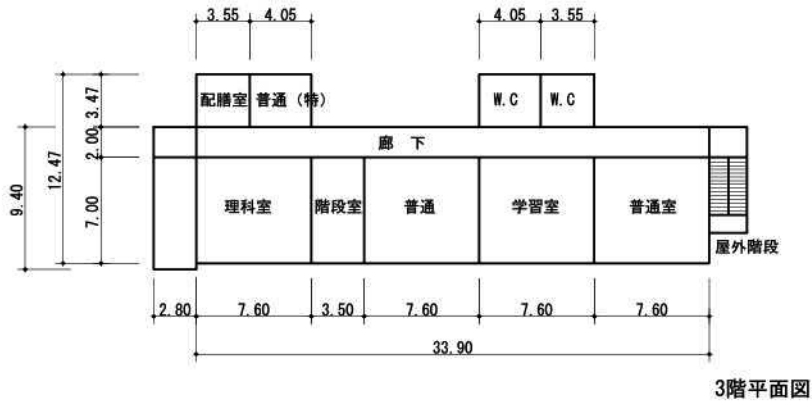
区分		現況	
大きさ（縦×横）	50×40m	トラック	100m
野球場	1 面	サッカーコート	1 面
テニスコート	0 面	運動面（素材）	土
野球とサッカーと共用	共用していない		
競技設備	サッカーゴール		
遊戯設備	ジャングルジム、鉄棒、砂場、ブランコ		
付属施設	トイレ、倉庫、外部流し		

#### ク 幼稚園棟

区分		現況	
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積
		175 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
	合計	175 m <sup>2</sup>	
建築面積	175 m <sup>2</sup>	延床面積	175 m <sup>2</sup>
階数	1 階	構造	RC 造

区分		現況		
部屋構成	保育室	1 部屋		
	トイレ	1 箇所		
保育室の大きさ		14.4×8.1×3.0m		
バリアフリー		－		
内部仕上		床：長尺塩ビシート、天井：吸音吹きつけ、壁・腰壁：クロス		
消防設備		火災報知器、消火器、火災報知器		
劣化（目視）		－		
耐震改修完了年度		－		
耐震改修結果		0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量		23kVA	水道契約容量	25mm
給水設備		流し 1 箇所		
排水設備		浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類		アルミ製	ガラスの種類	単板
保育室内の設備		内線電話、エアコン、外線電話、FAX、音声告知放送、イントラネット、コンセント		
トイレの設備		洋式便器、和式便器、小便器		
身障者用トイレ		無	（ある場合は設備内容）	－
室内履き		上履き		
その他		トイレ：子供用小便器 4、同和式 2、同洋式 1、大人用洋式 1、和式 1、掃除用シンク、手洗い 3		

図表 2-25 芝坂小学校の教室棟平面図



● 重清東小学校 【現在校】

しげきよひがし 重清東小学校は美馬市美馬町字大泉に位置する。明治7年創立で、美馬地区の小学校のなかでは最も長い歴史を有する。同校区は、吉野川北岸に位置し、讃岐山脈を源流とする鍋倉谷川と中谷川の間に広がる扇状地に位置する。豊かな自然と豊富な水源に恵まれ、古くから農村地帯として栄え、現在は果樹や野菜栽培等が盛んとなっている。また、山間地域からの転入者が多く、児童数の減少が抑制された地区となっている。



本校の敷地面積6,189㎡で、芝坂小学校に次いで面積規模が小さい。内訳は建物敷地面積2,258㎡、運動場面積3,723㎡、その他208㎡となっている。主要施設は、教室棟、特別教室棟、体育館となっている。

本校の教室棟、体育館は昭和56年度に竣工し、築30年以上が経過しているが、平成21年度に耐震改修が終了している。教室棟の延床面積は1,792㎡と広く、部屋数は27室、内訳は普通教室8室、特別教室5室、管理諸室14室となっている。



重清東小学校の校舎全景



普通教室



体育館



運動場



図書室



幼稚園

区分	摘要	
沿革	明治7年	荒川小学校を設立する
	明治14年	沼田に校舎を建築し移転 校名を重中小学校と改称
	明治19年	重中小学校を沼田小学校簡易科と改称
	大正15年	大泉52番地の2に校舎新築移転。重清東尋常高等小学校と改称
	昭和25年	幼稚園を併設し、徳島県美馬郡重清村重清東幼稚園と称す
	昭和56年	現在地に小学校校舎・幼稚園園舎竣工

ア 建築概要

区分		現況		
学校の正式名称		重清東小学校		
住所		〒771-2106 美馬市美馬町字大泉 51 番地 1		
完成年度		昭和 56 (1981) 年度		
施設構成	教室棟	教室棟	1 棟 3 階建	
		運動施設	体育館	1 棟 1 階建
	プール		-	
	その他	幼稚園棟	1 棟 1 階建	
		その他	プール付属室 1 棟 1 階	
公共交通アクセス		JR 徳島線 貞光駅下車 徒歩 30 分		
用途地域		指定なし	防火地域	指定なし
都市計画区域		都市計画区域及び準都市計画区域外		
防火地域		指定なし		
敷地面積	建物敷地面積		運動場面積	その他面積
	2, 258 m <sup>2</sup>		3, 723 m <sup>2</sup>	208 m <sup>2</sup>
合計		6, 189 m <sup>2</sup>		
建ぺい率		63%	容積率	107%
耐震診断の結果・ 耐震改修の状況		施設区分	耐震診断結果	耐震改修
		教室棟	要改修	完了
		体育館	要改修	完了
		幼稚園棟	要改修	完了
出入口数		4 箇所	駐車台数	2 台
太陽光発電設備		有	(太陽電池容量)	10kW
インターネット回線		有	(サービス提供エリア)	提供エリア内

イ 施設別概要

区分		現況		
名称		教室棟		
施設構成		教室棟、特別教室棟、管理棟、集会室棟		
建築面積		804 m <sup>2</sup>	延床面積	1792 m <sup>2</sup>
階数		3 階	構造	RC 造
バリアフリー		体育館にスロープ、障がい者用トイレ、子供用玄関にスロープ、手すり		
消防設備		消火器、屋内消火栓、火災報知機、誘導灯		
劣化 (目視)		-		
耐震改修完了年度		平成 21 (2009) 年度		
耐震改修結果		0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量		42kVA	水道契約容量	25mm
給水設備 (主に流し)		2F 廊下 (1 箇所)		
排水設備		浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類		アルミ製	ガラスの種類	単板
トイレ の設備	男性用	洋式便器、小便器		
	女性用	洋式便器、和式便器		
身障者用トイレ		無	(ある場合は設備内容)	-
室内履き		上履き		
その他		-		

ウ 部屋数

区分		現況		
教室棟	部屋数計	8	5	14
	使用数	8	5	14
	未使用数	0	0	0
合計	部屋数計	8	5	14
	使用数	8	5	14
	未使用数	0	0	0

## エ 部屋構成

区分		現況	
普通教室	教室数	8 部屋	面積
	大きさ	8.0×7.0×3.0m	56 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、床：木製フローリング、天井、吸音板、壁：クロス貼り一部塗装、腰壁：鋼製パネル	
理科室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	12.0×7.0×3.0m	84 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、流し、ガス、ガス漏れ警報器、感知器、床：塩ビシート、天井：クロス貼り、壁：塗装、穴あき吸音板	
家庭科室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	12.0×7.0×3.0m	84 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、流し、ガス、ガス漏れ警報器、感知器、床：塩ビシート、天井：クロス貼り、壁：塗装、穴あき吸音板	
音楽室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	12.0×7.0×—m	84 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、スピーカー、床：タイルカーペット、天井：クロス貼り、壁：塗装、穴あき吸音板、腰壁：鋼製パネル	
パソコン室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	8.0×7.5×3.0m	60 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、天井コンセント、有線LAN、感知器、スピーカー、PC20台、プリンター、流し6口（ただし蛇口は撤去）、床：木製フローリング、壁：塗装、穴あき吸音板、腰壁：鋼製パネル	
図書室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	8.0×9.5×3.0m	76 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、スピーカー、エアコン、手洗い、床：タイルカーペット、天井：吸音板、壁：塗装、	
職員室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	10.0×9.5×2.9m	95 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、外線電話、内線電話、コンセント、有線LAN、火災報知機、感知器、防犯カメラ、非常通報装置、音声告知端末、スピーカー、警備システム、エアコン、手洗い、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
校長室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	4.0×7.5×2.5m	30 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ、外線電話、コンセント、有線LAN、感知器、スピーカー、エアコン、手洗い、床：タイルカーペット、天井：クロス貼り、壁：木製板	
保健室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	4.0×7.5×3.0m	30 m <sup>2</sup>
	設備等	外線電話、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、スピーカー、エアコン、手洗い、床：カーペット、天井：吸音板、壁：塗装、	
印刷室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	2.0×3.8×—m	7.5 m <sup>2</sup>
	設備等	—	

## オ 体育館

区分	現況		
完成年度	昭和56(1981)年度	構造	RC造
大きさ(縦×横×高さ)	30.0×17.0×9.0m	面積	510 m <sup>2</sup>
コート	2面		
付属施設	トイレ、倉庫		
ステージの有無	有	外部から直接アクセス	可
その他	空調無し、屋根S造		

## カ 屋外プール

区分	現況		
大きさ（縦×横）	20×12m	コースの数	5コース
付属施設	トイレ、更衣室、シャワー、倉庫		
小プールの有無	有		

## キ 運動場

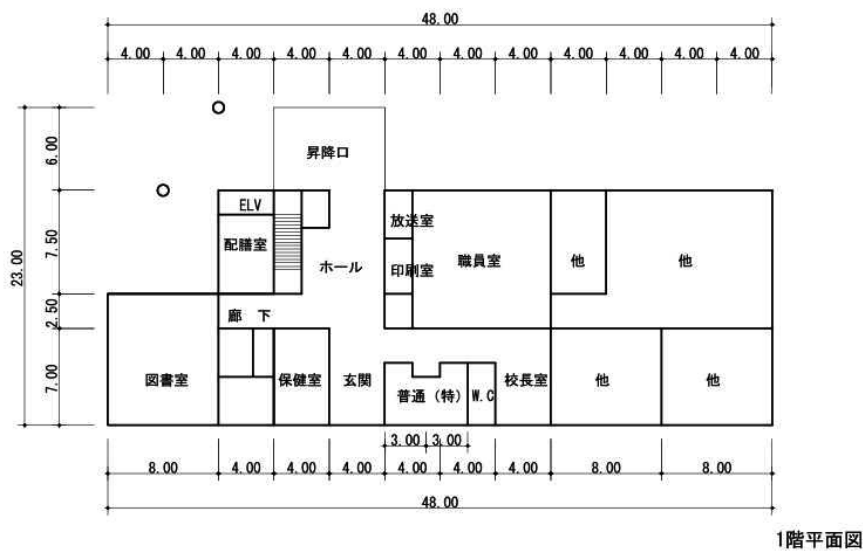
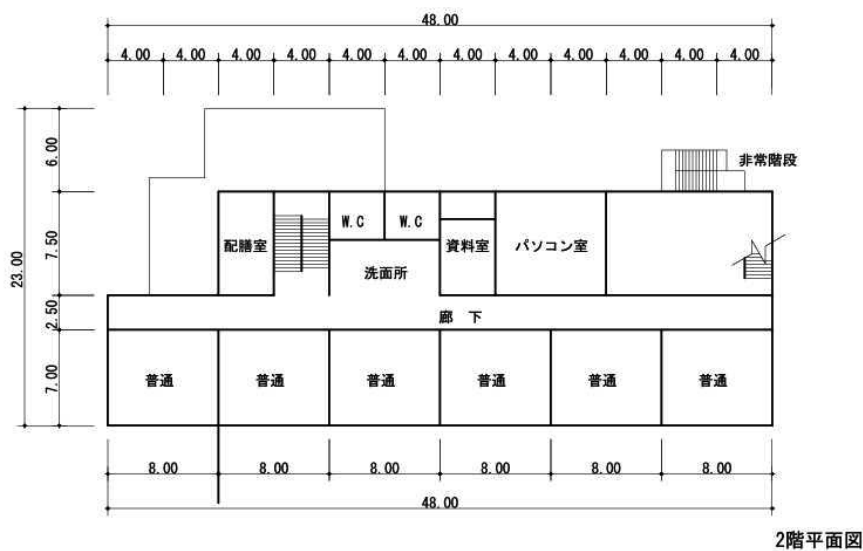
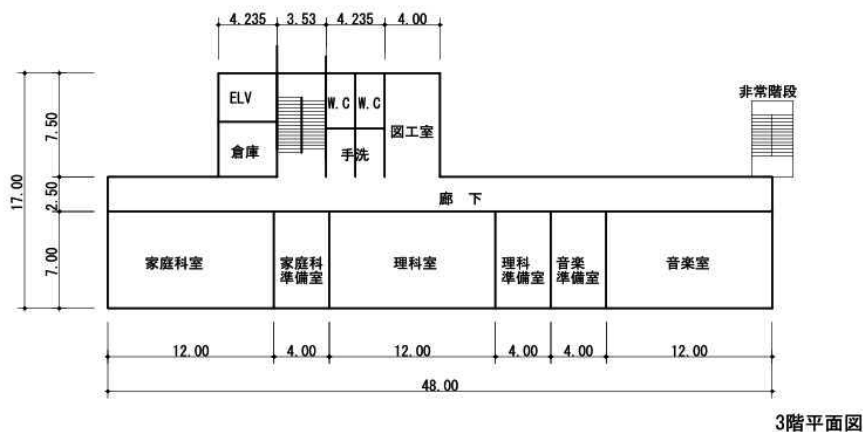
区分	現況		
大きさ（縦×横）	50×60m	トラック	90m
野球場	1面	サッカーコート	1面
テニスコート	0面	運動面（素材）	土
野球とサッカーと共用	共用していない		
競技設備	サッカーゴール		
遊戯設備	鉄棒、砂場、ブランコ、肋木、うんてい、上り棒、すべり台		
付属施設	倉庫・外部流し		

## ク 幼稚園棟

区分	現況		
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積
	272 m <sup>2</sup>	139 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
	合計	411 m <sup>2</sup>	
建築面積	272 m <sup>2</sup>	延床面積	272 m <sup>2</sup>
階数	1	構造	RC造
部屋構成	保育室	2部屋	
	遊戯室	1部屋	
	トイレ	1箇所	
保育室の大きさ	8.0×7.4×2.8m		
バリアフリー	-		
内部仕上	床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装		
消防設備	-		
劣化（目視）	-		
耐震改修完了年度	平成 21（2009）年度		
耐震改修結果	0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量	42kVA	水道契約容量	25mm
給水設備	流し 8 箇所、シャワー 1 箇所		
排水設備	浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板
保育室内の設備	テレビ、内線電話、コンセント、エアコン、非常用ベル、空気清浄機、有線 LAN（遊戯室）、流し		
トイレの設備	洋式便器、小便器、幼児用シャワー		
身障者用トイレ	無	（ある場合は設備内容）	-
室内履き	上履き		
その他	-		



図表2-26 重清東小学校の教室棟平面図



● 重清西小学校 【現在校】

重清西しげきよにし小学校は美馬市美馬町字八幡に位置する。同校区は、市西北部、吉野川の北岸にあって、東西に長く、中洲、扇状地、河岸段丘の台地により構成され、自然環境に恵まれている。本校より8km、讃岐山脈の中腹に中野分校があるが、現在は廃校となっている。

本校は、敷地面積9,587㎡で、地区内では、郡里小学校に次いで広い敷地を有している。内訳は、建物敷地面積3,281㎡、運動場面積5,726㎡、その他580㎡となっている。主要施設は、教室棟、体育館、幼稚園棟となっている。



本校の教室棟は昭和58年度、体育館は昭和59年度に竣工し、築30年が経過しているが、主要な建物すべてが新耐震基準に対応している。教室棟の延床面積は1,702㎡と広く、部屋数は28室、内訳は普通教室8室、特別教室6室、管理諸室14室となっている。



重清西小学校の校舎全景



普通教室



体育館



運動場



理科室



コンピュータ室

区分	摘要
沿革	明治6年 竹ノ内小学校、谷口小学校として発足
	明治20年 重清尋常小学校と改称
	大正15年 重清西尋常高等小学校と改称
	昭和22年 重清西小学校と改称
	昭和59年 鉄筋3階建校舎に改築
	平成3年 中野分校休校
	平成25年 中野分校廃校

## ア 建築概要

区分		現況		
学校の正式名称		重清西小学校		
住所		〒771-2107 美馬市美馬町字八幡 115 番地		
完成年度		昭和 58 (1983) 年度	休校年度	—
施設構成	教室棟	教室棟	1 棟 3 階建	
	運動施設	体育館	1 棟 1 階建	
		プール	—	
	その他	幼稚園棟	1 棟 1 階建	
その他		プール付属室 1 棟 1 階		
公共交通アクセス		JR 徳島線 阿波半田駅下車 徒歩 40 分		
用途地域		指定なし	防火地域	指定なし
都市計画区域		都市計画区域及び準都市計画区域外		
防火地域		指定なし		
敷地面積		建物敷地面積	運動場面積	その他面積
		3, 281 m <sup>2</sup>	5, 726 m <sup>2</sup>	580 m <sup>2</sup>
	合計	9, 587 m <sup>2</sup>		
建ぺい率		37%	容積率	71%
耐震診断の結果・ 耐震改修の状況	施設区分	教室棟	耐震診断結果	耐震改修
		体育館	新耐震基準に適合	改修不要
		幼稚園棟	新耐震基準に適合	改修不要
			新耐震基準に適合	改修不要
出入口数		1 箇所	駐車台数	14 台
太陽光発電設備		有	(太陽電池容量)	10kW
インターネット回線		有	(サービス提供エリア)	提供エリア内

## イ 施設別概要

区分		現況		
名称		教室棟		
施設構成		教室棟、特別教室棟、管理棟、集会室棟		
建築面積		600 m <sup>2</sup>	延床面積	1702 m <sup>2</sup>
階数		3 階	構造	RC 造
バリアフリー		スロープ、身障者用トイレ、E L V、階段手すり		
消防設備		消火器、火災報知機、誘導灯		
劣化 (目視)		—		
耐震改修完了年度		—		
耐震改修結果		0. 7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量		43kVA	水道契約容量	25mm
給水設備 (主に流し)		1F 廊下 (1 箇所)、2F 廊下 (1 箇所)		
排水設備		浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類		アルミ製	ガラスの種類	単板
トイレ の設備	男性用	洋式便器、和式便器、小便器		
	女性用	洋式便器、和式便器		
身障者用トイレ		有	(ある場合は設備内容)	手すり
室内履き		上履き		
その他		1F トイレにシャワー (身障児用)		
ヒアリング		校舎東側にエレベーターとスロープを設置 (現在は不使用)。その結果、東西の動線が遮られ緊急避難路を阻害。		

## ウ 部屋数

区分		普通教室	特別教室	管理諸室
教室棟	部屋数計	8	6	14
	使用数	8	6	14
	未使用数	0	0	0
合計	部屋数計	8	6	14
	使用数	8	6	14
	未使用数	0	0	0

## エ 部屋構成

区分	現況	
普通教室	教室数	8 部屋
	大きさ	8.0×7.0×3.0m
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、無線LAN、有線LAN、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装・クロス貼り、腰壁：鋼製パネル
理科室	教室数	1 部屋
	大きさ	12.0×7.0×3.0m
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、無線LAN、有線LAN、ガス、ガス漏れ警報器、感知器、教師用実験台、生徒用実験台、床：コンクリ、天井：吸音板、壁：塗装、腰壁：鋼製パネル
家庭科室	教室数	1 部屋
	大きさ	8.0×8.4×3.0m
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、無線LAN、有線LAN、ガス、ガス漏れ警報器、感知器、給湯器、教師用作業台、生徒用作業台、流し、実習教示ミラー、床：コンクリ、天井：吸音板、壁：塗装・クロス貼り、腰壁：鋼製パネル
図工室	教室数	1 部屋
	大きさ	12.0×7.0×3.0m
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、有線LAN、感知器、流し、床：フローリング、天井：フェルト生地、壁：穴あき吸音板・クロス、腰壁：塗装
音楽室	教室数	1 部屋
	大きさ	8.0×9.1×3.0m
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント（壁・床）、有線LAN、感知器、流し、床：フローリング、天井：不明、壁：穴あき吸音板・クロス、腰壁：塗装
パソコン室	教室数	1 部屋
	大きさ	8.0×6.0×3.0m
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、無線LAN、有線LAN、エアコン、床：フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、クロス、腰壁：鋼製パネル
図書室	教室数	1 部屋
	大きさ	16.0×7.0×3.0m
	設備等	テレビ、内線電話、コンセント、無線LAN、有線LAN、手洗い、エアコン、感知器、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：クロス貼り、腰壁：鋼製パネル
職員室	教室数	1 部屋
	大きさ	7.0×10.2×3.0m
	設備等	テレビ、インターホン（カメラ付）、非常通報装置、音声告知端末、警備システム、コンセント、無線LAN、有線LAN、手洗い、エアコン、感知器、火災報知機、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：クロス貼り、腰壁：鋼製パネル
校長室	教室数	1 部屋
	大きさ	4.0×7.0×3.0m
	設備等	電話、コンセント、無線LAN、有線LAN、エアコン、感知器、手洗い、床：カーペット、天井：吸音板、壁：クロス貼り、腰壁：鋼製パネル
保健室	教室数	1 部屋
	大きさ	4.0×7.0×3.0m
	設備等	テレビ、電話、内線電話、コンセント、無線LAN、有線LAN、エアコン、感知器、手洗い、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：クロス貼り、腰壁：クロス貼り

区分		現況	
印刷室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	2.3×3.1×—m	7.1 m <sup>2</sup>
	設備等	—	
事務室・ 用務員室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	2.7×3.6×—m	9.7 m <sup>2</sup>
	設備等	用務員室は災害時の職員待機の際に使用。（小学校は緊急避難場所に指定されているため。）	
その他 1 （特別支援 教室）	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	3.8×6.0×2.5m	22.8 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、有線LAN、感知器、床：塩ビタイル、天井：吸音パネル、壁塗装	
その他 2 （特別支援 教室）	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	4.0×7.0×3.0m	28 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、有線LAN、流し、感知器、床：塩ビタイル、天井：吸音板、壁：塗装、腰壁：塗装	

## オ 体育館

区分		現況	
完成年度	昭和 59（1984）年度	構造	RC 造
大きさ	30.0×17.0×9.0m	面積	510 m <sup>2</sup>
コート	2 面		
付属施設	トイレ、倉庫		
ステージの有無	有	外部から直接アクセス	可
その他	空調無し。天井雨漏り。木曜日以外は毎日一般社会人が利用。屋根 S 造		

## カ 屋外プール

区分		現況	
大きさ（縦×横）	20×10m	コースの数	5 コース
付属施設	トイレ、更衣室、シャワー、機械室		
小プールの有無	有		
その他	プール併設トイレはくみ取り式。幼稚園児も夏休みに使用するため危険なので夏期は別途仮設トイレをおき使用させている。		

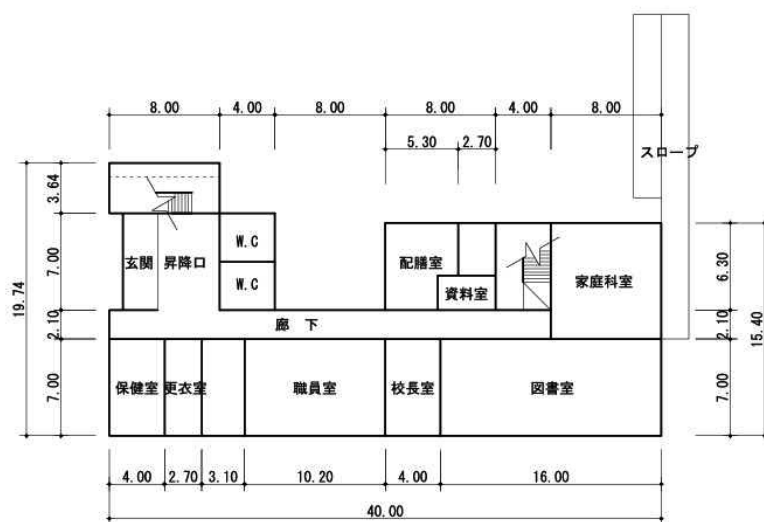
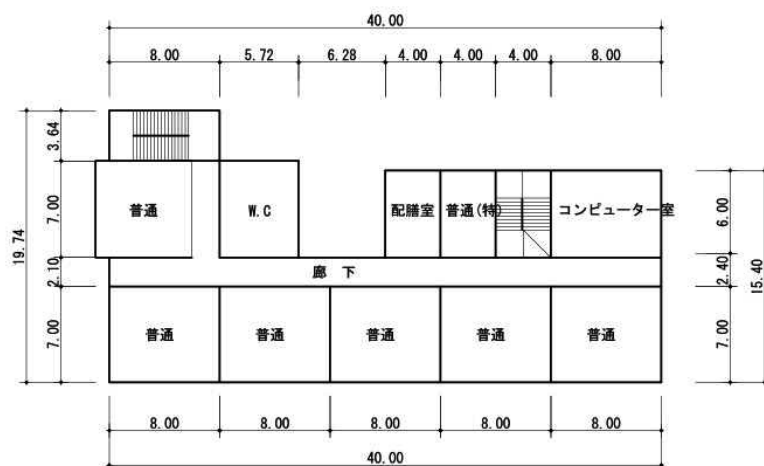
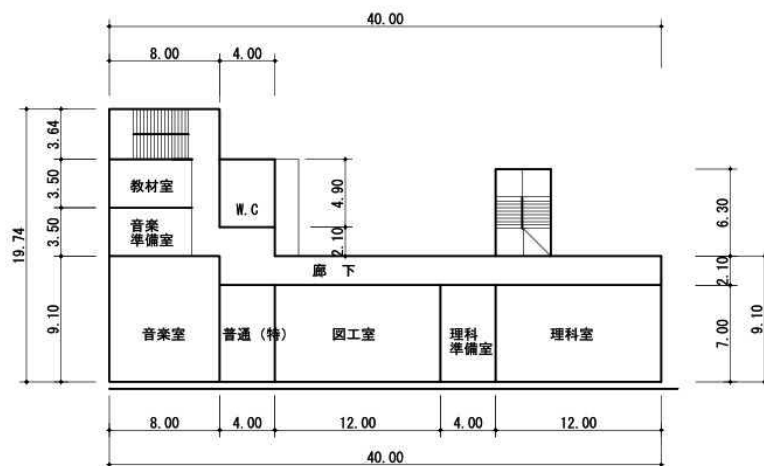
## キ 運動場

区分		現況	
大きさ（縦×横）	60×60m	トラック	108m
野球場	0 面	サッカーコート	0 面
テニスコート	0 面	運動面（素材）	芝生
野球とサッカーと共用	共用していない		
競技設備	サッカーゴール		
遊戯設備	ジャングルジム、鉄棒、砂場、ブランコ、すべり台、登り棒、タイヤ飛び		
付属施設	トイレ、倉庫・外部流し		

ク 幼稚園棟

区分		現況		
敷地面積		建物敷地面積	運動場面積	その他面積
		730 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
	合計	730 m <sup>2</sup>		
建築面積		300 m <sup>2</sup>	延床面積	300 m <sup>2</sup>
階数		1 階	構造	RC 造
部屋構成	保育室	2 部屋		
	遊戯室	1 部屋		
	職員室	1 部屋		
	トイレ	1 箇所		
	その他 1	1 箇所 名称：(絵本の部屋)		
保育室の大きさ	7.2×7.2×2.8m			
バリアフリー	-			
内部仕上	床：木製フローリング、天井：パネルに塗装、壁：クロス貼り			
消防設備	消火器、火災報知器			
劣化（目視）	雨樋の破損			
耐震改修完了年度	-			
耐震改修結果	0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス	
電気契約容量	6kVA	水道契約容量	25mm	
給水設備	流し 5 箇所			
排水設備	浄化槽	空調設備	個別空調	
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板	
保育室内の設備	テレビ、無線 LAN、コンセント、エアコン、煙探知機			
トイレの設備	洋式便器、和式便器、小便器			
身障者用トイレ	無	(ある場合は設備内容)	-	
室内履き	上履き			
その他	非常用通報装置（廊下）			

図表2-27 重清西小学校の教室棟平面図



● 切久保小学校 【廃校】

切久保きりくぼ小学校は美馬市美馬町字入倉に位置する。同校区は、讃岐山地の西方・南麓、美馬地区の東北部に位置し、標高 200～600m の山間畑作地域となっており、養鶏業、高冷地野菜づくりが盛んになっている。同校区では人口減少、少子高齢化が著しく、児童数の減少により、同校は平成 20 年に休校した。平成 23 年度、「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」を活用し、教室棟 1 階部分の改修が実施され、現在は地域の健康増進施設、交流スペース等として活用されている。教室棟の他の 1 階、2 階部分、体育館等は廃校状態のまま、現在活用されていない。



本校は、敷地面積 6,564 m<sup>2</sup> で、このうち、建物敷地面積 1,939 m<sup>2</sup>、運動場面積 3,909 m<sup>2</sup>、その他 716 m<sup>2</sup> となっている。主要施設は、教室棟、特別教室棟、体育館、幼稚園棟となっている。



切久保小学校の校舎全景



ワークスペース



体育館



多世代交流センター



理科・家庭科室



運動場

区分	摘要
沿革	明治 19 年 切久保簡易小学校として発足
	明治 25 年 郡里尋常小学校より独立、切久保尋常小学校となる
	昭和 28 年 切久保幼稚園設置
	平成 5 年 鉄筋校舎完成
	平成 6 年 切久保幼稚園園舎完成
	平成 16 年 幼稚園休園
	平成 20 年 休校
	平成 23 年 廃校・廃園
	平成 24 年 「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」を活用し、校舎の改修を実施



## ア 建築概要

区分		現況	
学校の正式名称		切久保小学校	
住所		〒771-2101 美馬市美馬町字入倉 657	
完成年度		平成4(1992)年度	休校年度 平成20(2008)年度
施設構成	教室棟	教室棟	1棟2階建
	運動施設	体育館	1棟1階建
		プール	大1
	その他	幼稚園棟	1棟1階建
公共交通アクセス		JR徳島線 貞光駅下車 徒歩2時間30分	
用途地域		指定なし	防火地域 指定なし
都市計画区域		都市計画区域及び準都市計画区域外	
防火地域		指定なし	
敷地面積	建物敷地面積		運動場面積 その他面積
	1,939㎡		3,909㎡ 716㎡
合計		6,564㎡	
建ぺい率		55%	容積率 82%
耐震診断の結果・ 耐震改修の状況	施設区分		耐震診断結果 耐震改修
	教室棟		新耐震基準に適合 改修不要
	体育館		新耐震基準に適合 改修不要
	幼稚園棟		新耐震基準に適合 改修不要
出入口数		2箇所	駐車台数 5台
太陽光発電設備		有	(太陽電池容量) 10kw
インターネット回線		有	(サービス提供エリア) 提供エリア内
備考		多世代交流施設として、1階部分に健康室、トレーニングルーム、調理室、和室、洋室、浴室(大、小)がある。	

## イ 施設別概要

区分		現況	
名称		教室棟	
施設構成			
建築面積		540㎡	延床面積 1069㎡
階数		2階	構造 RC造
バリアフリー		段差解消、入口スロープ	
消防設備		消火器、火災報知器	
劣化(目視)		階段踊り場結露により床が腐っている。2階は雨漏り跡数箇所有り。	
耐震改修完了年度		-	
耐震改修結果		0.7≦【Is値】	ガス種類 プロパンガス
電気契約容量		37kVA	水道契約容量 50mm
給水設備(主に流し)		0部屋	
排水設備		浄化槽	空調設備 個別空調
サッシ種類		アルミ製	ガラスの種類 単板
トイレ の設備	男性用	洋式便器、和式便器、小便器、シャワー1	
	女性用	洋式便器、和式便器	
身障者用トイレ		有	(ある場合は設備内容) 手すり
室内履き		上履き	
その他		建物の一階半分ほどを多世代交流施設に転用済	

## ウ 部屋数

区分		普通教室	特別教室	管理諸室
教室棟	部屋数計	2	5	5
	使用数	0	0	0
	未使用数	2	5	5
合計	部屋数計	2	5	5
	使用数	0	0	0
	未使用数	2	5	5

## エ 部屋構成

区分		現況	
普通教室	教室数	2 部屋	面積
	大きさ	6.3×6.4×3.8m	40.1 m <sup>2</sup>
	設備等	テレビ（アナログ）、コンセント、感知器	
理科室（家庭科室兼用）	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	8.7×5.9×4.2m	51.3 m <sup>2</sup>
	設備等	教師用作業台、生徒用作業台、ガス・コンロ、流し、瞬間湯沸器、感知器、床：長尺塩ビシート、天井：塗装（吹付け）、壁：塗装（吹付け）	
図工室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	6.3×6.4×3.8m	40.1 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、感知器、作業台4、テレビ（アナログ） 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装（吹付け）、クロス	
音楽室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	7.5×7.0×4.5m	52.5 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、テレビ（アナログ）、感知器 床：タイルカーペット、天井：穴あき吸音板、壁：塗装（吹付け）	
多目的室（ワークスペース）	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	9.4×9.4×3.0m	88.4 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、消火器、テレビ（デジタル）、感知器	
図書室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	5.6×5.8×3.0m	32.5 m <sup>2</sup>
	設備等	コンセント、感知器、有線LAN、エアコン 床：タイルカーペット、天井：吸音板、壁：塗装（吹付け）	
職員室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	7.0×6.2×3.0m	43.1 m <sup>2</sup>
	設備等	手洗い、テレビ（アナログ）、無線LAN、電話、エアコン、コンセント、音声告知端末、非常用ベル、感知器、火災報知機、貯水槽警報盤 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装（吹付け）	
校長室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	6.2×4.0×3.0m	24.5 m <sup>2</sup>
	設備等	手洗い、テレビ、感知器、コンセント 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装（吹付け）	
保健室	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	5.5×4.0×3.0m	21.7 m <sup>2</sup>
	設備等	エアコン、コンセント、感知器、ミニキッチン 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装（吹付け）	
調理室	教室数	1 部屋	面積
	縦	6.3×6.4×2.7m	40.131 m <sup>2</sup>
	設備等	システムキッチン、IHクッキングヒーター、感知器、コンセント、エアコン	
多目的フロアー	教室数	1 部屋	面積
	大きさ	6.3×6.4×2.7m	40.1 m <sup>2</sup>
	設備等	エアコン、コンセント、テレビ、感知器、ロスナイ 床：畳、木製フローリング、壁：クロス、腰壁：板張	
談話室	教室数	2 部屋	面積
	大きさ	6.3×6.4×2.7m	40.1 m <sup>2</sup>
	設備等	エアコン、コンセント、テレビ、感知器、ロスナイ	
ホール（保健室）	教室数	一部屋	面積
	大きさ	—m	—
	設備等	コンセント、感知器、テレビ、避難誘導灯	

## オ 体育館

区分	現況		
完成年度	平成5(1993)年度	構造	RC造
大きさ	27.4×17.0×10.0m	面積	465.8㎡
コート	2面		
付属施設	トイレ、倉庫		
ステージの有無	有	外部から直接アクセス	可
その他	空調無し、屋根S造		

## カ 屋外プール

区分	現況		
大きさ(縦×横)	25×15m	コースの数	6コース
付属施設	トイレ、シャワー		
小プールの有無	無		

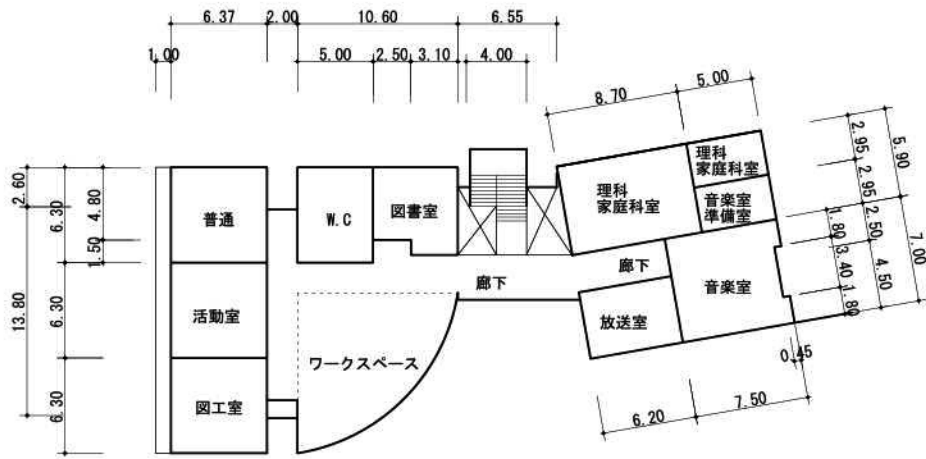
## キ 運動場

区分	現況		
大きさ(縦×横)	63×22m	トラック	100m
野球場	0面	サッカーコート	0面
テニスコート	0面	運動面(素材)	土
野球とサッカーと共用	共用していない		
競技設備	-		
遊戯設備	ジャングルジム、鉄棒、砂場、ブランコ、滑り台、登り棒、雲梯		
付属施設	倉庫・外部流し		

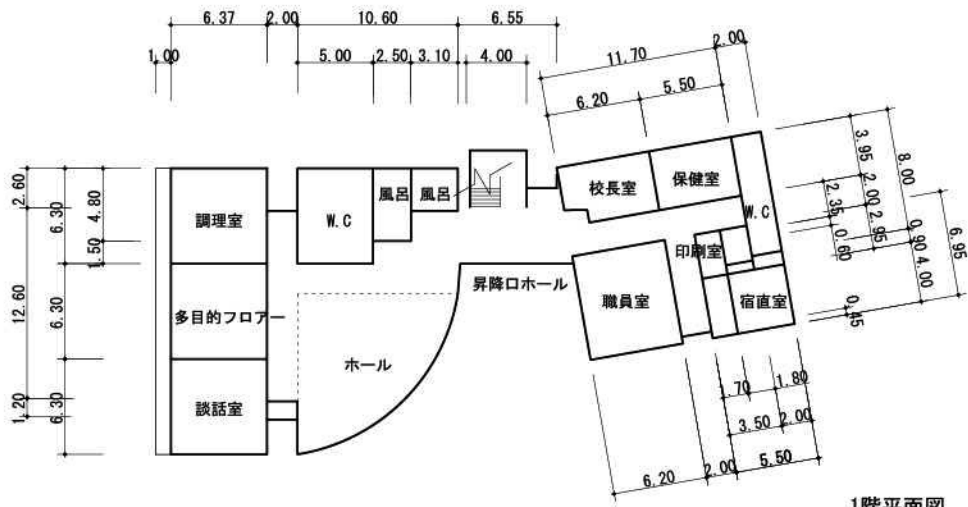
## ク 幼稚園棟

区分	現況		
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積
	453㎡	319㎡	0㎡
合計	772㎡		
建築面積	140㎡	延床面積	140㎡
階数	1階	構造	W造
部屋構成	保育室	1部屋	
	遊戯室	1部屋	
	職員室	1部屋	
	トイレ	1箇所	
保育室の大きさ	5.9×5.7×3.0m		
バリアフリー	なし		
内部仕上	床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：木材		
消防設備	消火器、非常用ベル		
劣化(目視)	-		
耐震改修完了年度	-		
耐震改修結果	0.7≤【Is値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量	6kVA	水道契約容量	50mm
給水設備	流し1箇所、調理施設1箇所(家庭用キッチン)		
排水設備	浄化槽	空調設備	▼
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板
保育室内の設備	コンセント8、テレビ、音声告知端末		
トイレの設備	洋式便器、小便器		
身障者用トイレ	無	(ある場合は設備内容)	
室内履き	上履き		
その他	-		

図表 2-28 切久保小学校の教室棟平面図



2階平面図



1階平面図

● 重清北小学校 【廃校】

重清北しげきよきた小学校は美馬市美馬町字狙ヶ内に位置する。同校区は、美馬地区の北部、讃岐山脈最高峰竜王山に至る中腹丘陵地帯から香川県境までのエリアとなっており、南北4km、東西3kmの農村地帯で形成されている。近年は若者の流出、少子高齢化の進展が著しく、平成22年に休校した。平成23年度、「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」を活用し、教室棟1階部分の改修が実施され、現在は地域の健康増進施設、交流スペース等として活用されている。



本校は、敷地面積7,347㎡で、このうち、建物敷地面積2,127㎡、運動場面積4,859㎡、その他361㎡となっている。



重清北小学校の校舎全景



普通教室



体育館



運動場



大広間



トレーニングルーム

区分	摘要
沿 革	明治8年 小松速水氏宅を仮校舎として、野田ノ井小学校を創設
	明治44年 新校舎完成 現在の位置に校舎新築移転
	昭和12年 高等科併設 美馬郡重清北尋常高等小学校と改称
	昭和22年 美馬郡重清村重清北小学校と改称 重清中学校重清北分校併設
	昭和23年 重清高等女学校開校
	昭和26年 重清北幼稚園併設
	昭和44年 美馬中学校統合により美馬中学校北校舎と改称
	平成4年 木造新校舎落成
	平成22年 休校
	平成23年 廃校
平成24年 「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」を活用し、校舎の改修を実施	

## ア 建築概要

区分		現況		
学校の正式名称		重清北小学校		
住所		〒771-2102 美馬市美馬町字狙ヶ内 26-3		
完成年度		平成 3 (1991) 年度	休校年度	平成 22 (2010) 年度
施設構成	教室棟	教室棟	1 棟 2 階建	
	運動施設	体育館	1 棟 1 階建	
	その他	幼稚園棟	1 棟 1 階建	
		その他	多世代交流棟 (教室棟の 1 階利用)	
公共交通アクセス		JR 徳島線 貞光駅下車 徒歩 1 時間 50 分		
用途地域		指定なし	防火地域	指定なし
都市計画区域		都市計画区域及び準都市計画区域外		
防火地域		指定なし		
敷地面積		建物敷地面積	運動場面積	その他面積
		2, 127 m <sup>2</sup>	4, 859 m <sup>2</sup>	361 m <sup>2</sup>
	合計	7, 347 m <sup>2</sup>		
建ぺい率		52%	容積率	79%
耐震診断の結果・ 耐震改修の状況	施設区分	耐震診断結果	耐震改修	
	教室棟	新耐震基準に適合	改修不要	
	体育館	新耐震基準に適合	改修不要	
	幼稚園棟	新耐震基準に適合	改修不要	
出入口数		2 箇所	駐車台数	20 台
太陽光発電設備		無	(太陽電池容量)	-
インターネット回線		有	(サービス提供エリア)	提供エリア内
備考		部屋数にはカウントしていないが、多世代交流施設として、1 階部分にトレーニングルーム、集会室、調理室、会議室 (和室) × 2 がある。		

## イ 施設別概要

区分		現況		
名称		教室棟		
施設構成				
建築面積		572 m <sup>2</sup>	延床面積	1, 144 m <sup>2</sup>
階数		2 階	構造	W 造
バリアフリー		玄関スロープ		
消防設備		消火栓、消火器、火災報知器		
劣化 (目視)		-		
耐震改修完了年度		-		
耐震改修結果		0.7 ≤ 【Is 値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量		38kVA	水道契約容量	25mm
給水設備 (主に流し)		理科室兼家庭科室 (1 箇所)		
排水設備		浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類		アルミ製	ガラスの種類	単板
トイレ の設備	男性用	和式便器、小便器		
	女性用	洋式便器、和式便器		
身障者用トイレ		有	(ある場合は設備内容)	手すり
室内履き		上履き		
その他		建物の一階半分ほどを多世代交流施設に転用済		

## ウ 部屋数

区分		普通教室	特別教室	管理諸室
教室棟	部屋数計	3	3	3
	使用数	0	0	0
	未使用数	3	3	3
合計	部屋数計	3	3	3
	使用数	0	0	0
	未使用数	3	3	3

## エ 部屋構成

区分		現況	
普通教室	教室数	3部屋	面積
	大きさ	6.4×6.4×3.0m	40.6㎡
	設備等	テレビ（アナログ）、内線電話、コンセント、感知器 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、クロス貼り	
理科室・家庭科室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	7.3×7.5×3.0m	54.3㎡
	設備等	テレビ（アナログ）、内線電話、コンセント、感知器、ガス漏れ警報器、瞬間湯沸かし器、家庭科用机（ガス2口、水栓）、教師用実験台（ガス1口、水栓）、実験台（水栓2口）、避難用はしご、床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
音楽室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	8.2×6.4×3.0m	52.2㎡
	設備等	テレビ（アナログ）、内線電話、コンセント、感知器 床：カーペット、天井：吸音板、壁：塗装、一部穴あき吸音板	
パソコン室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	5.5×5.4×3.0m	29.5㎡
	設備等	コンセント、有線LAN、内線電話、TV（アナログ）、エアコン、感知器、防犯センサー 床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装、クロス貼り	
1階ワークスペース	教室数	1部屋	面積
	大きさ	9.1×5.4×3.0m	49.2㎡
	設備等	コンセント、火報/床：木製フローリング、天井：吸音板、腰壁：木製パネル、壁：塗装	
2階ワークスペース	教室数	1部屋	面積
	大きさ	19.1×5.4×3.0m	103.4㎡
	設備等	コンセント、有線LAN、内線電話、TV（アナログ）、エアコン、感知器、防犯センサー/床：木製フローリング、天井：吸音板、腰壁：木製パネル、壁：塗装	
職員室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	7.3×6.4×3.0m	46.4㎡
	設備等	コンセント、有線LAN、電話、内線電話、TV（アナログ）、エアコン、感知器、防犯センサー、有線LAN、警備システム、火災報知器、音声告知端末、扇風機/床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
校長室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	6.4×3.6×2.8m	23.2㎡
	設備等	コンセント、有線LAN、電話、感知器、有線LAN、防犯センサー/床：カーペット、天井：クロス貼、壁：クロス貼	
保健室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	6.3×3.6×2.7m	23.1㎡
	設備等	コンセント、電話、感知器、有線LAN、エアコン/床：カーペット、天井：吸音板、壁：塗装	
印刷室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	5.4×2.7×2.7m	14.8㎡
	設備等	コンセント、感知器/床：木製フローリング、天井：吸音板、壁：塗装	
調理実習室	教室数	1部屋	面積
	大きさ	6.4×6.4×2.7m	40.6㎡
	設備等	コンセント、感知器、エアコン、調理設備一式/床：長尺塩ビシート、天井：吸音板、壁：キッチンパネル	
大広間	教室数	2部屋	面積
	大きさ	6.4×6.4×2.8m	40.6㎡
	設備等	コンセント、テレビ、感知器、エアコン/床：畳、天井：クロス貼、壁：クロス貼	
トレーニングルーム	教室数	1部屋	面積
	大きさ	10.0×7.5×3.0m	74.7㎡
	設備等	コンセント、感知器、エアコン、スピーカー、非常用ベル/床：タイルカーペット、天井：吸音板、壁：クロス貼り、腰壁：木製パネル	

## オ 体育館

区分	現況		
完成年度	平成4(1992)年度	構造	RC造
大きさ(縦×横×高さ)	30.0×16.0×10.4m	面積	480㎡
コート	2面		
付属施設	トイレ、倉庫		
ステージの有無	有	外部から直接アクセス	可
その他	消火栓、消火器、非常用ベル、グランドピアノあり。空調無し。屋根S造		

## カ 屋外プール

区分	現況		
大きさ(縦×横)	25×10m	コースの数	-
付属施設	トイレ、更衣室		
小プールの有無	-		

## キ 運動場

区分	現況		
大きさ(縦×横)	85×41m	トラック	100m
野球場	1面	サッカーコート	0面
テニスコート	0面	運動面(素材)	土
野球とサッカーと共用	共用していない		
競技設備	夜間照明設備等		
遊戯設備	鉄棒、砂場、ブランコ		
付属施設	倉庫・外部流し		

## ク 幼稚園棟

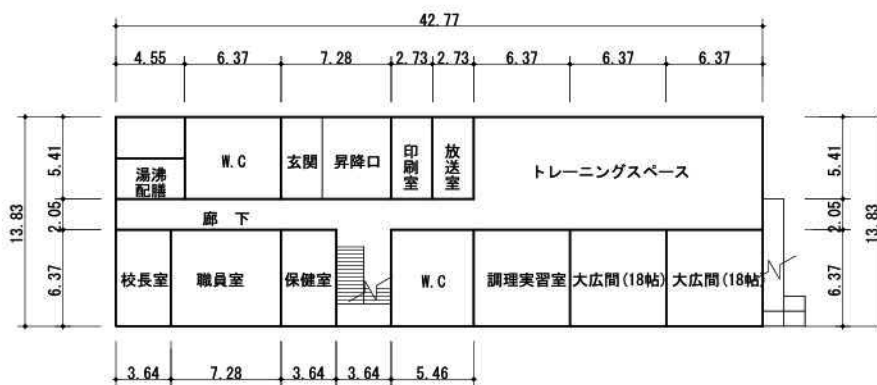
区分	現況		
敷地面積	建物敷地面積	運動場面積	その他面積
	250㎡	200㎡	298㎡
合計	748㎡		
建築面積	140㎡	延床面積	140㎡
階数	1階	構造	W造
部屋構成	保育室	1部屋	
	遊戯室	1部屋	
	園児用トイレ	1部屋	
	職員室	1部屋	
	その他1	1箇所 名称:(教材室)	
保育室の大きさ	6.0×6.0×5.2m(勾配天井)		
バリアフリー	なし		
内部仕上	床=木材、壁=クロス、塗装、天井=吸音材		
消防設備	消火器、感知器		
劣化(目視)	-		
耐震改修完了年度	-		
耐震改修結果	0.7≦【Is値】	ガス種類	プロパンガス
電気契約容量	6kVA	水道契約容量	25mm
給水設備	流し5箇所		
排水設備	浄化槽	空調設備	個別空調
サッシ種類	アルミ製	ガラスの種類	単板
保育室内の設備	コンセント16、非常用ベル、感知器、音声告知端末、電話、内線電話		
トイレの設備	洋式便器、小便器		
身障者用トイレ	無	(ある場合は設備内容)	-
室内履き	上履き		
その他	消火器、感知器		



図表 2-29 重清北小学校の教室棟平面図



2階平面図



1階平面図

